新京日日新聞
夕刊　八月二十七日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓（郵税一ケ月拾五錢）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本　勇　印刷人　小越内之介

溥傑、潤麒御二方　近く歸國御任官決定
自ら國軍の第一線に立たせらる
御歸國は多分九月末

今春日本陸軍士官學校を優秀なる成績で御卒業目下隊付勤務に御精勵あらせらるる皇弟溥傑氏、皇后令弟潤麒氏の御二方は愈今月末を以て陸軍步兵少尉に御任官の御豫定であるが御任官の曉は豫ての御希望通り御歸國の上滿洲國軍に入隊御自ら國軍の御一線に立たせらるゝ御趣きである、軍政部では目下右に關する人事手續きを行つてゐるが拜聞するに御兩方共九月一日付を以て陸軍步兵中尉に任命され、地方軍管區に配屬さるゝ御模樣で國軍としては皇帝御血統の御方を御迎へするは最初のことでありその士氣頓に昂揚するであらう、尚御兩方の御歸國は多分九月末となる御模樣であるが各方面では滿二ケ年盟邦日本で御修業遊ばされた御兩方夫妻の晴れの御歸國を歡迎すべく早くも準備を進めてゐる（寫眞は左溥傑氏、右潤麒氏）

×　×　×　×　×

ソ聯の赤化宣傳工作　英國も嚴重抗議

【ロンドン廿六日發國通】米國政府はコンミンテルンの赤化工作に就きソ聯政府に對し嚴重抗議を提出したが確聞するに英國政府も既に去る二十日モスコー駐劄大使をして口頭を以て數次に亘り抗議を提出したと云はれる同時に伊太利ラトビイア兩國政府も同樣抗議を提出したと傳へられる

外蒙代表を見送つた後　滿側代表歸る

【滿洲里廿六日發國通】廿六日午後三時四十七分外蒙代表を見送つてから滿側代表神吉氏、凌陞氏、烏爾金氏ほか隨員一同は四時十分の列車で滿洲里を發した、三ケ月に亘り世間の耳目を惹いた滿洲里會商もこゝに當分休會に入り一時賑つた滿洲里も急に火の消えた樣に淋れるであらう

東京出發の松岡滿鐵總裁

久米總務司長東上

文教部總務司長久米成夫氏は東京の自宅に急病人が出來たので二十七日午前七時新京發ひかりで急遽東上した

機關説排擊を期して　けふ鄕軍大會
參會者六千五百名

【東京國通】機關説排擊を期して三百萬在鄕軍人の代表者が集る在鄕軍人代表者大會は廿七日午後一時半より九段の軍人會館で開催されたが、之より先同日午前八時代表者八十名は先づ會議の神聖を圖る爲明治神宮、靖國神社に參拜、會議參列者は全國代表八十名の外軍人會首腦部、聯合分會長、支部長など六千五百名で來賓として眞崎、荒木、川島、西の各現役陸軍大將、在鄕軍人側より内山、大井、河合、松井、林、奈良の各大將參列し先づ赤井理事の開會の辭に始まり鈴木會長の挨拶、陸海軍大臣の訓示後機關説排擊に關する在鄕軍人の意向を闡明した決議をなす筈

陸相の訓示　部内で好評

【東京國通】林陸相の訓示は徹頭徹尾適切妥當なる善言良句を以て綴られてゐるため部内にも好感を以て迎へられて居るが問題は此訓示に言及された點を如何にして具現し、その實を結ぶべきかにあり陸相は一片の訓示を以て能事終れりとせず重大なる決意を以て今後に善處せんとして居るが、果して陸相が之等の重要問題を如何に處理し肅軍の理想を達成するかは極めて注目されてゐる

"滿ソ國境委員會説は　全然與太だ"
＝外交部當局談＝

去る十七日廣田、ユレニエフ會談に於てソ聯側の提示せる滿ソ國境紛爭處理に關する委員會試案はそのまゝ外務省當局の審議に上り近く對策決定のため陸軍當局との聯合協議會に併行して外交部次長大橋忠一氏の上京を見る可しとの説あるに對し外交部當局は『未だ全然關知せず全部與太だと言ふ外ない』と前提して語る

本件は主として滿ソ兩國間の問題であつて當滿洲國を除外して東京限りに於て勝手に決定せらる可き筋合のものでは決してない從つてかゝる報導は全部與太であるといふ外ない、勿論聯合協議會とか大橋次長の上京とか一切關知せぬところである、近來東京方面から對ソ乃至對支關係の諸問題に就て頻りに兎角の報導が傳つて居るが當滿洲國に關する限り大部分與太であつてこれが爲め屢々外部の誤解を惹起し若くは惹起する虞れある事は迷惑の極みである

中村艦政本部長　廿九日着京

艦政本部長中村良三大將一行は二十九日午後九時着來京

京濱線ゲージ變更と　貨物輸送分野
南滿中心は解消されぬか
―豫想される―

來る卅一日行はれる京濱線二四〇キロのゲージ狹小作業は啻に作業そのものが世界鐵道史上劃期的記錄を殘すものであるといふに止まらずゲージの統一に依る貨物の輸送分野にも當然相當大きな變動をみるべく豫想される、元來今次のゲージ變更の意義は滿洲國內鐵道運輸の一大縱貫幹線を形成する鐵道政策乃至はもつと廣義な國策に基く產業並に國防上の重大意義をも包含してゐるもので滿洲國輸出入貨物殊に特產輸送上に自然的な變動が齎らされることは自明の理であり、又滿洲國內に於ける鐵道運輸政策が從來の南滿（大連營口）中心主義から南滿、北鮮（北鮮三港）の兩地主義をとる事となつた

今日に於て貨物運輸の自然分野は種々なる現狀よりして實質的には依然南滿中心であつて大した變革もなく只運賃政策によつて北鮮三港も稍々その體容を保つてゐるに過ぎぬが今回のゲージ變更は却つて南滿中心の自然的威力が加算されるものとみられる、その理由としては

一、北滿穀倉地帶の特產並に北滿向け海外貨物の京濱線通過はゲージの統一に依り新京、ハルビンに於る積替への要が無くなり、從つて手數料が省ける
一、貨物の積降しに依る損傷が少くなる
一、南滿、北滿兩地の最短直通が實現する
一、輸送日數が短縮する

等々である、右の如く北鮮三港の築灣施設完成に至るまでは輸送能力に於ても南滿、北鮮の二點主義は實質的に問題とならない以上京濱線通過貨物は當然增加するものとみられる、而して國內鐵道の單一化後最初の本格的運賃改正は今年の特產出廻りを前にして行はれる事となつてゐるがゲージ變更に該改正に於てもゲージ變更による京濱線通過貨物問題は相當愼重に考慮されるものとみられ、更に新滿鐵總裁松岡氏の抱懷する重農主義が貨物輸送運賃に果して如何なる反映を示すかも亦注目に値する

直轄官衙學校長會議開催　陸相訓示

【東京國通】陸軍省直轄官衙學校長會議は軍司令官師團長會議に續いて廿七日午前九時より陸軍省で開催、林陸相より昨日と同樣訓示あり更に切實緊要なる注意事項を指示する所あり橋本次官よりも怪文書の一般的傾向性質に就て詳細説明し臆説に誤られる事なき樣注意を喚起し十一時散會した

松岡總裁卅日來京　社員に着任挨拶

新任滿鐵總裁は三十日午後五時三十分着あじあで來京翌三十一日午前八時十分新京神社境內に在京三千名の社員に對し初の訓示をなすことゝなつた、式は總裁に敬禮、社歌齊唱の後總裁の訓示ありこれに對し滿鐵機關代表および社員會聯合會代表の答辭を以て終るはずである、なほ雨天の際は午後三時から商業學校に於て同樣擧行のはず

米の對ソ抗議好評
國交斷絶論有力に叫ばる

【ワシントン廿五日發國通】コンミンテルンの赤化宣傳工作に國務省當局が強硬決意を表明しソ聯政府に嚴重抗議を叩きつけたとは民主、共和兩黨間に極めて好評を博してゐる、外交界の大立者ボラー氏は批評を差控へてゐるがソ聯政府承認反對の急先鋒アイオア州選出共和黨議員デキンソン氏、マサチユアセット州選出上院議員テンカムラ氏は何れも全幅の同意を表明し即時ソ聯政府との國交關係を斷絶すべきだと主張してゐる、承認案の提唱者マクリーノルズ下院外交委員長もコンミンテルン暴狀に業をにやした樣子で次の如く述べてゐる

內政不干涉の公約はソ聯政府承認の基礎條件だ、然るにソ聯政府は右公約を惡く蹂躙して顧みない有樣であるから國務省今回の警告は正に機宜に適したものだ

土岐陸軍政務次官　辭意表明か

【東京國通】土岐陸軍政務次官は近く林陸相に對し辭意を表明するものと觀られるが、之は林陸相の辭任と微妙なる關係あるものとして注目すべきものがある、同次官が辭任の理由とするところは約三年に亘る政務官生活に疲勞を覺えたので靜養かたがた歐米視察旅行に赴くといふのである

床次遞相近く　轉地靜養

【東京國通】床次遞相は引續き西大久保の自邸にあつて專心加療に努めて居るが昨今非常に快方に向つたので近く轉地療養の爲め神奈川縣鎌倉山の菅原氏の別邸に赴き病後の靜養をなす事になつた

□

溥傑、潤麒兩氏近く御歸國、國軍第一線に立たせらる、士氣更に揚るものあらん

□

奉天、安東兩省の水害救濟義捐金を募る、入滿苦力制限をこの際嚴重に！

□

文盲の滿人から乘車券をすり替え拂ひ戻しを受けては遊んでゐた男捕はる、ちと手がこんでゐる

□

孔子祭に張國務總理を御差遣この祭典こそこの國が持つ世界の誇り

□

高山前新京署長來京、延びゆく國都を見て感概深いものあらう

人事往來

▲大谷少將（第〇〇〇〇〇隊司令官）二十六日午後吉林へ
▲高山勝司氏（旅順市助役）二十七日午前來京ヤマトホテル
▲神鞭常孝氏（昭和製鋼所總務取締役）二十七日正午鞍山へ
▲小山朝佐氏（大連會社員）同上
▲星野龍男氏（滿鐵社員）同上
▲水野正孝氏（大阪但島金山會社取締役）二十六日午後來京名古屋ホテル
▲八田壽助氏（大阪洋食器商）同上
▲櫻田虎藏氏（靜岡蜜柑商）同上

團體

▲滿洲電氣大會出席者第一班七十八名二十七日午後二時四十分ハルビンへ
▲同第二班　十二名二十七日午前九時五十四分吉林へ
▲千葉縣會議員團　十一名二十八日午後二時來京同四十分ハルビンへ三十日午後三時引返し東京名古屋ホテル

柳田中佐　廿八日離京

北鐵接收をはじめ對ソ諸問題の衝に當つて幾多の功績を殘した關東軍參謀柳田中佐は北滿視察を終へて廿六日歸京廿八日ハトで任地に向ふことゝなつた、泊のうへ翌三十日午後二時四十五分發飛行機でハルビンに向ふ

女八人感激時代　最後の切札八枚
（合作）

＝光りの彼方に＝
……謎の手紙（四）　大林梅子作

彼は、突然其處に驚きを失つて棒立になつて了つたのです。いまゝでは、彼になつてゐたので見えなかつたが、カウンタアの片隅で、目おぼえのある若い女の顔が、熱心に、彼のはうを見詰めてゐたのです。着物も頭髪も、どことなく田舍じみてゐるほどに地味な扮裝で、顔には、白粉もつけてゐなかつたが、その夕暮れの海のやうな憂さをたゝえた切れ長な眼や、その心持ち面長な顔に、ノーブルな外線を引いた鼻の形に、彼はたしかに見おぼえがあると共に我知らず惚れずにはゐられないのでした。

女のはうでも、彼に見覺えがあると思つたらしく、かすかな羞恥を忍んで伏目になりながらも、彼から、眼を離さうとはしないのです。

『手紙を寄越したのは、確に、あの女に違ひない。どこかで見おぼえがある―』

志村は、思はずこゝろのうちにかう呟いたが、併し、いつまで待つても、女のはうから聲をかけやうとはしないし、さうかと云つて此方から聲をかけやうと思つても、只、何處かで見おぼえがあると云ふだけで、はつきり誰であるかを思ひ出すことは出來ない。

と、其の時でした。ボーイがホールの眞中へ歩み出て、―

『……志村敏彦さんと仰有る方は、お出でになりませんでせうか？』

と、呼んだのです。

志村は、二階の其の女が、ボーイに頼んで呼んだものだらうと咄嗟にかう想像したものですから、思はず少し興奮氣味に作きかけると、つかつかと寄つて來たボーイが、

『あなた、志村さんですか？お電話です』

と、事務的にかう云つたのです。志村は『何んだ？』と內心つぶやいて、受話器を取りながら話口で自分の名を云ふと、待つてゐたやうに若い女の聲で

『……失禮しちやいましたわね敏彦さん？あたし、お手紙を差上げた本多香苗よ……これから直ぐ圓タクでまゐりますから、待つてゝネ』

志村は、思はず愉快になつて、碌に返辭もしないで受話器をかけてしまつたのです。そして、こゝろの一隅に、何とつかず失望に似たものを感じてゐました。

電話をうけてから志村は、思はず舌打ちをしながらまたもとの卓子にもどつて、この不可解な女の來るのを待たねばなりませんでした。

謎の女が、このホール内にゐる女ではなくて、これから訪ねて來る人だときまると、彼の眼は、いつかホールから離れて、時々窓外に向けられてゐました。いま、電話によつて聞いた聲から想像すると、香苗といふ女はまだ若くてキビ／＼した新時代の女性のやうに、想像されるが果して、聲のとほりの女であらうか？――

世間には、よく聲が案外と云ふことがある。

聲だけは、案外美しくて大歌手のやうに見えながら、顏を見ると、それはあつと驚くやうな醜いものも少くはない。

奉天、安東兩省の水害義捐金募集
近く各種團体に協力を求む
全滿で五萬圓見當

安東、奉天兩省水害地方の救濟策は二十六日滿洲國協和會で各機關の關係者が集合協議の結果一般から義捐金を募集することゝなつた、募集方法は本月中に軍、政府關係者並に銀行、會社、各種團体の首腦者を招き被害狀況等を報告して協力を求める筈である、なほ奉天、ハルビンにおいても別個に義捐金を募ることゝなる模様であるが水害義捐金は全滿で五萬圓程度集るものとみられてゐる

發電所御自慢の
大クーリング・タワー

日に増し増加する新京人口に新京發電所では是れが供給に完全を期すべく本年より向ふ三ケ年計畫で已に工事に着手本年十月には第一期即ち一八〇〇キロの増設が完成される筈でその結果は全馬力三萬三百馬力となるので今までの自然噴水冷却では間に合はないので大クーリング・タワーと言ふ冷却塔が新設された此冷却塔は一八〇〇キロの冷却量を有し二十一萬圓の費用がかゝつてゐると發電所では御自慢である(寫眞は噴水池より見たる大クーリング・タワー)

乘車券をすり替え
拂ひ戻し詐欺
文盲の滿人を驛で騙る

文字を解するのを奇貨とし新京驛を舞合に文盲の滿人乘客より巧に乘車券をすりかえそれを拂ひ戻して其の金で酒色にふけつてゐた男が惡運つきて捕はれた=原籍奉天省生れ住所不定無職郭作山(三二)は遊んでゐて何とか金を儲ける方法はないものかと頭をしぼつて考へた末頭に浮んだのは新京驛から乘車する客の乘車券をすりかへてそれを拂ひ戻して儲けること、こいつはうまい商買だと早速八月二日午後三時頃試驗的に寬城子行の切符を五錢で買ひ求め發車間際の混雜時を見はからつて改札口で住所不詳の男に「あなたはどこまで行くのか」と切符を見せて買つた瞬間自巳の五錢の切符とその男の營口までの切符を巧みにすりかえ何喰はぬ顔で驛で拂戻しをうけ第一回の成績は上々吉、それに味をしめ大連、或は奉天哈爾濱と遠隔地への切符を前後十數回に亘つてすりかへ拂戻しをうけた金はいづれも酒色に浪費してゐたがいつしか新京署員の探知するところとなり二十六日遂に逮捕された

施錠を外し
貴金屬を盜む

二十六日午前十時から午後二時頃までの間に新京特別市西五馬路宮本アパート内渡邊丑郎氏宅の施錠を破壞し何者か屋内に侵入し現金國幣、金票取まぜて百八圓と時價五圓の白鞘短刀(刃渡六寸)を竊取した、いろ〳〵狀況を見るに賊は内部の事情に通じたるものゝ仕業と見られてゐる

高山前署長
ぴよつこりけさ來京

本年三月の異動で勇退した前新京署長高山勝司氏は現在旅順市助役として敏腕を揮つてゐるが二十七日午前來京、早速もとの舊巢新京署を訪れ久しぶりで廣石署長や各係主任と應接室で膝をまじへて快談數刻昔の主從の溫いところを見せてゐた、なほ同氏はヤマトホテルに投宿一兩日滯在の豫定である

孔子祭に
張總理を御差遣

年中行事の一つ孔子祭は來る二十九日午前八時から新京南關の孔子廟で催されるが、當日皇帝陛下には特に張國務總理を派遣せられ聖賢を慕はせられると承る

新京建設事務所
四平街移轉

滿鐵新京建設事務所は來月七日から四平街に事務所が移轉され新京には運輸關係、連絡關係のみ殘る、家族もいづれ引越さなければならぬが宿舍の關係で當分の間新京に止まる、なほ同建設事務所は昨年二月十日から分所が新設され今春四月十日から事務所に昇格したものである

排日傳單所持の
怪支那人逮捕
藍衣社策動の現れか

【天津廿六日發國通】廿六日駐屯軍では極めて重視して居る軍部への入報によれば去る十九日豐潤より遵化に向ふ乘合自動車の中に於て「打倒帝國主義」「抗爭侵略中國」「爭侵略」との反日的傳單一束を所持せる支那人を逮捕したが右ビラは天津附近に於て印刷せるものの如く地下に潛入せる東部藍衣社の抗日再興運動の現れと見られて居り最近の灤州事件國際列車襲撃事件日本人殺害事件等非戰區地帶に於ける不法行爲の續出に照らし

電氣大會閉會

滿洲電氣大會は廿六日を以て閉會、今廿七日は午前十一時から一行中の代表者廿一名は皇帝の謁見を賜り見事な電氣スタンドを獻上した、一行は二班に分れ北鮮班は午前九時五十四分發吉林へ、北滿班は午後二時四十分發ハルビンに向つた

ハルビン御巡狩迫る
松花江以南の
大警戒を行ふ
成績極めて良好

皇帝陛下の哈爾濱行幸を目睫に控へ新京憲兵隊特高課では御警衛の萬全を期し、二十六日午前三時から課員並に特別區、滿洲國、新京總領事館各署員を總動員し春日特高課長指揮により京濱沿線松花江以南の大警戒に當り日、鮮、滿露人の一齊檢束を行つたが不穩者は非常に少く好成績であつた

京吉自動車線
新京飲馬河
間折返し

京吉自動車線は道路の一部區間陷落のため當分の間新京飲馬河間は折返運轉を行ふ

秋田の水害
收穫は半減

【秋田國通】秋田縣下の水害につき二十五日正午までの縣農務課の調査によれば浸水田地六千二百町歩、畑地六百八十町歩合計六千八百八十町歩で收穫は半減するものと推定されその被害額二百萬圓に上りその他橋梁流失、堤防決潰による損害は四十萬圓合計二百四十萬圓を下らぬものと見られる

全國融和團体代表
宮城を遙拜

第三回全國融和團体聯合大會に列席の各縣代表は二十三日午前八時半宮城前集合皇居を遙拜した

衛生委員會
區長を委員に

新京衛生委員會では從來のやうに醫員、警察官等の專門家のみを以て組織してゐたので直接市民との連絡にも疎通を缺くうらみありとしてこの程各區長を全部委員に推薦したのでこれが初顔合はせの意味で二十九日午後一時から地方事務所長室で懇親會を開くこととなつた

山口縣人會で
松岡氏出迎

滿鐵總裁松岡洋右氏は來る三十日來京につき山口縣人各位は驛つて出迎へるやう尚詳細は日本橋通中野洋行へ聞き合せられたしと

第二回洗
濯講習會

去る二十四日新京組合基督教會婦人會に於て開催した池田女史の洗濯及料理講習會は會場に收容困難の盛況で殊に同女史の洗濯法は洗濯の結果が防水作用を爲し甚だ調法で且最も經濟簡單合理的で化學的方法であるため再開の希望者多數のため左の通り第二回の講習會を催すこととなつた

日時　二十八日(水曜)午前十時より午後三時迄
場所　日本橋通八三大信洋行三階同教會集會所
會費　實費を當日割當つ(五十錢位の見當)

基督教青年會
サンセツトパーテイ

場所　丹牡公園、白樺ノ林
期日　廿七日(火)午後六時四十五分
奬勵　渡瀨常吉牧師

一日の業務を了へて憩の夕心ゆく許り神に感謝と禮拜を

第四回
滿洲國体育大會
九月十五日新京豫選
申込みは來る九月十日まで

第四回滿洲國体育大會新京豫選は大滿洲帝國陸上競技協會主催の下に九月十五日午前九時から晴雨に拘らず南嶺國立競技場で行はれる、競技種目及び申込規定等は左の如くである

競技種目

男子之部

トラック　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、ハイハードル、四百米ハードル、四百米リレー、千六百米リレー

フキールド　走高跳、走巾跳、棒高跳、圓板投、砲丸投、槍投、ハンマー投

女子之部

トラック　六十米、百米、二百米、四百米リレー、八十米ハードル

フキールド　走高跳、走巾跳、砲丸投、圓板投、槍投

▲申込期日　九月十日まで
▲申込場所　新京中央通り滿洲國協和會社會科
▲申所規定　種目、姓名、所屬或は住所明記のこと
▲參加資格　新京に在住せる總ての民族

東寧南方で
李三俠匪を擊滅

【ハルビン國通】廿四日午後十一時半頃李三俠匪賊二百名が突如東寧南方四小島蛇溝駐屯の滿洲國軍歩兵連を襲擊したが交戰四十分間の後南方に擊退された、同連では金澤少尉指揮の歩騎兵が引續き急追中である尚ほ該戰鬪に於ける我方の被害は苦力一名の戰死を出したのみで兵舍並に兵員は無事、敵は遺棄死體七、負傷二十を出した

野村上等兵告別

寬城子〇〇〇〇隊野村上等兵は二十六日病死したので二十七日午後二時から同隊において告別式を嚴肅に執行した

阿野飛行士
紅色有功

【東京國通】阿野飛行士表彰のため帝國飛行協會では廿六日午後二時より表彰式を擧行し梨本總裁宮御代理として阪谷男より紅色有功章及び民間航空奬勵規定による奬勵金一千圓を贈與し午後三時半から飛行館で阿野飛行士の苦心談を聽取した

白系事務局長の
葬儀盛大

【ハルビン國通】當地白系露人事務局長故ルイチコフトウセウ氏の葬儀は二十五日午後一時より士官街露國寺に於て盛大に且つ嚴肅に行はれた、會葬するもの男女學生、少年團、在留白系露人二萬餘に達し近來稀な盛儀であつた

新京神社の
秋祭り
祝町からは
四十七士

新装を整へた新京神社の秋祭りもあと二十日となり本年の秋祭りは特に盛大に種々催しものをやるやうに各町内會でそれ〴〵打合せを行つてゐるが祝町々内會では十四日宵祭りから十五日祭典當日は町内會の役員、會員たちが四十七士の假裝行列を繰り出して御輿の渡御について市內を練り走くので同町內會では意匠その他の準備を急いでゐる

東京附近眠り病
益々蔓延

【東京國通】眠り病は益々蔓延し靜岡縣下では總計七十名横濱市四十名、東京市新患者四十二名で、總計二百八十一名、福島市、仙臺市にも數名發生した

佐賀遠征軍離京

二十六日新京商業學校道場で全新京軍と一戰を交へ大勝した佐賀縣劍道遠征軍は同日午後十時發列車で奉天に向ひ出發した

仙人掌

銀パレスにエマ子とかやいへるひとのありて、かの「花咲く樹」におけるヒロインの如く近代的感覺に生きたしと言へり、水およぎを得意とすることかの日の寫眞の如く、なほ九十や百の安月給とりの大儘遊びは見る目に痛しなどすさまじきことを言ふひととなり▲モダン銀座に新人あり、名をトキエとかいふ、かつての大連のナムバーワンとか、明るきひととなり▲マルセーユナナ子の妹にてヤヨヒといへるひと、舞台をパレスにかりて颯爽姉妹競演の一幕をかゝげたり、見るべき役者どもなり

訂正

二十七附本紙夕刊籠拔け遊興客の記事中由良之助より訴へたるが如くあるも右は湖月より訴出でたるものにつき訂正す

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇長唄(東京)中西露子▲七・一三聲色吹き寄せ(東京)田中良之助▲七・二〇講談(新京)桃川燕林▲七・五〇映畫劇(東京)吹けよ春風　蒲田コメディマン

寄附

正隆銀行々員齋藤善夫氏は今回大連轉勤に際し子息在學記念に西廣場小學校父兄會へ金二十圓を寄附

けふの銀相場

國幣對金票　一〇四圓五〇錢
鈔票對金票　一三六圓〇〇錢
國幣對鈔票　八〇圓二〇錢
現大洋對鈔票　一三四圓〇〇錢

天氣と氣溫

明日の天氣　北寄の風晴
日の出　午前四時五十六分
日の入　午後六時二十三分
月の出　午前四時〇〇分
月の入　午後五時四十五分
けふの氣溫　最高二十五度七　最低十四度四

列車時刻改正ニ就テ

來ル九月一日ヨリ滿洲國有鐵路各線ノ列車時刻ヲ改正致シマス
詳細ニ就テハ鐵路總局運輸處、各鐵路局、各辦事處又ハ最寄站ニ御問合セ下サイ
尚九月一日ヨリ大連、新京、哈爾濱間ニアジア力直通致シマス

昭和十年八月二十六日
鐵路總局

新京記念公會堂增改築委員會決算報告

收入之部
一、金九萬九千一圓九十二錢也　寄附金
內譯
一、金一萬圓也　關東軍
一、金三萬圓也　滿鐵會社
一、金三萬一千五十圓也　滿洲國
(國幣三萬圓也百三圓五十替錢)
一、金二萬七千九百五十一圓九十二錢也　一般市民
一、金一萬九百二十九圓六十七錢也　記念館基金振替
一、金一百二十七圓五十九錢也　預金利子
合計金十一萬五十九圓十八錢也

支出之部
一、金七萬八千百五圓九錢也　增築費
一、金壹萬九百貳拾九圓六十七錢也　改築費
一、金一萬五千四百八圓二十一錢也　備品費
一、金四百六十二圓五錢也　寄附金募集費
一、金一千三十三圓二十錢也　借入金利子
一、金三百十九圓九十錢也　雜費
一、金二千九百二十九圓二十九錢也　落成式費
合計金十萬九千百八十七圓四十一錢也

差引之部
一、金八百七十一圓七十七錢也　殘額
右殘額ハ記念公會堂本會計事業費ヘ繰入レ
右決算報告候也
昭和十年八月二十五日
新京記念公會堂增改築委員會
委員長　川村博
副委員長　武田胤雄

誰が殺したか（懸賞上映）
國枝史郎氏　作
龍造寺讃　畫

第二の殺人（五一）

「どうしてその腕時計をお前さんは手に入れたんだね。をかしいじやないか。あのお屋敷の腕時計がお前さんの手に入るなんて、そりや嘘だらう？」

屑屋は探るやうに相手をじろじろと見て皆川刑事の返事を待つた

「どうしてつてそれは、ちよつと言へないがね」

「言へねえ譯はないんだらう。お前の言つてゐることは皆嘘だよ泥棒でもしなけりや手に入る譯はねえじやないか。そしてその腕時計つて奴は誰が持つたものなんだ一體どんな品物だい？」

「どんなつて、それはあそこのなくなつたお孃さんが持つてゐたものだつてえことですがね」

屑屋は嘲るやうな顔になつてふふん、と鼻で笑ひながら

「そりやあお前本氣で言つてるのかい」

「本氣ですとも！誰がいい加減のことをいふものですか」

「わつはつはつは」

屑屋は突然爆發するやうな高い聲をあげて笑つた。

「それじや、どうしてお前さんは私の言ふことが嘘だと言ふんですか？」

「そんなことはうつかりいへるこつちやねえや」

「それを聞かなければお前さんが嘘だといふことは、私を信じられないからですか。一體どうしてそんなことを言ふのです」

「どうしてつて、嘘だと思ふから嘘だといふまでのことよ」

屑屋は鋭い目を光らして警戒するやうに、ちよつとの間皆川刑事の顔を見つめた。そして盃を手にして默りこんでしまつた。

皆川刑事は相手の言葉とその人相によつてこの男を調べて見たならば何ものか得ることのあるのを確信した。

今度は話題を變へて

「まあ、そんな理屈つぽい話はよしにして私が假に其腕時計を賣るとしたら、どういふ風にしてどんな處へ持ち込んだらよいか、それだけでも一つ教へてくれませんか」

「こちとらは、もうそんなことは知らねえよ。どこでも買つてくれるだらう。第一、その腕時計がどうしてあのお屋敷から出たつて事は分つたもんじやねえからな」

又屑屋はそれ切り口をつぐんでしまつた。

相手が警戒しだしたことに氣がつくと皆川刑事はこれ以上誘ひをかける必要はないと思つた。相手が警戒しはじめたことでこの男が何者であるか分つたやうな氣がした。

「まあ、お前さん、飲んでください。もうそんな話はよしにしませうや、何しろお前さんに色々教へて貰つたんで、どんなに有難いか知れませんまあ飲んで下さい」

「もう酒もよしにしようじやねえか、おれはまた商賣に廻らなけりやいけないんだ」

「さうですか、じや今日はこれでお別れしませう、お住居とお名前を聞かしてくださいませんか。これから又いろいろ教へて貰はなきやならないんで」

「こちとらの名前や處を聞いたつてどうもしやうがねえだらう」

屑屋はいくらか顔を酒で赤らめて酒場の外へ出た。屑籠を擔いで歩き出さうとした時に

「おれは警視廳の刑事だ。調べることがあるから一緒にこい！」

皆川刑事は頭から低い聲を浴びせかけた。

（この篇今野賢三作）

映畫と演藝

影なき男 ＝THE THIN MAN＝ （メトロ映畫）

原作ダシエル・ハメツト　脚色アルバート・ハケツト、フランシス・グツドリツチ　監督W・S・ヴアン・ダイク　撮影ジエームス・W・ホウ　主演ウイリアム・ポウエル、マーナ・ロイ

（梗概）—發明家クライド・ウイナントは女秘書ジュリア・ウルフとのいざこざから妻のミミと離別して永年獨立生活を送つてゐた、彼の娘のドロシイと義弟のギルバートとは母方に引取られてゐた、ミミはクリスといふ若い男と同棲してゐたが、ドロシイは母を嫌つて父を慕つてゐた、クライドは發明上の用件から誰れにも知らせぬ秘密の旅に出たそして金の入用な時には顧問辯護士マコーレイを通じて秘書のジュリアに金を送らすことにしてゐた、ドロシイはトミイといふ青年と戀に陷ち結婚する事になつてゐたが其の結婚の日が迫つてゐるのに父クライドからは何の便りもなく消息すら杳として絶えて終つた、母のミミは心配の餘りジュリアの下に來てクライドの行方を聞かうと訪れてみるとジュリアは意外にも何者かに殺害されてゐた嫌疑はクライドの上にかゝつた

今は職をやめて田舍に引込んでゐた名探偵ニックは偶然ニューヨークに出てクライドと舊知の間柄であるといふ理由からいやいや乍らこの事件を依頼されて終つた、そしてクライドの失踪後三ケ月目に第二の殺人事件が突發した、殺されたのはジュリアの知人であつた、ニックは單身クライドの留守宅に踏み込み其處で又一個の死体を發見した、死後相當の日數が經過してゐて何人とも判明し難かつたが、どうやらこれもクライドの犯行と斷定されるのであつた、然しニックだけはこの死体はクライド自身であると判定し犯人の見當も大体目星がついたが更に其の確證を握るべくクライドの周圍の人間全部を自宅の晩餐會に招待した、其處にはミミもドロシイも、辯護士のマコウレイも、ジュリアの前夫モレリも、前科者の雇人タナーも、警察部長ギルドも、其他凡ゆる關係者の顔が並べられたそして會食中ニックは事件に關する獨自の推察を述べ會食者の一人を犯人として指摘した……。（二十九日より帝都キネマ上映）

街の灯 —三十日より上映— —新京キネマ—

三十日より新京キネマで上映されるチヤーリー・チヤップリン自作、監督、主演になる「街の灯」は既に多數ファンの間にも話題に上つてゐるやうであるが「街の灯」は目下極秘裡に次回の新作に全身を傾注してゐるチヤップリンが數年の間の彼の心の動きのまゝをシナリオすら持たずに完成した名畫として有名なものである。曩きに運命悲劇「巴里の女性」を催し「ゴールドラッシュ」のリアリズム、さては「サーカス」の孤獨、そうして今ローマンテイシズムの「街の灯」而して彼は次回作品に何を發表せんとしてゐるか、彼の人生談議は盡きる所を知らない

撮影所だより

△村田實監督待望の新作・・・高田稔主演「突破無電」に・・・

清手春は大作「女の友情」を發表近作としてオールトーキー「情熱の不知火」を千惠プロにて完成後沈默をつゞけてゐた新興東京撮影所の村田實監督はかねてより新作品の選定について種々首腦部と鳩首協議を重ねてゐたが、高田稔主演、遞信省後援大國策映畫、オールトーキー〝突破無電〟を監督する事と決定した

△スクリーン・プロセス　P・C・L・で最初の試み大成功　牧逸馬氏絶筆「都會の怪異七時〇三分」は木村莊十二監督中野英治、千葉早智子主演で鋭意セット撮影中であるが同映畫ではP・C・L最初とするスクリーン・プロセスによる撮影法を試み之が直ちに現像を行つた結果頗る良好なる成績を示した、スクリーン・プロセスは既に外國映畫等に於ては優秀なる技術を以て各種作品に試みられてゐるがP・C・L・では技術部が積年愼重に研究せるシステムが今回完成した結果で、これが完全なる成功の結果は撮影能率の増進と費用の輕減がもたらすことは勿論でこれを第一歩に今後は遠隔地へのロケーションに天候に惱まされる等の支障は一掃される

雜音

新京キネマでは次週チヤップリンの「街の灯」と共に「漫畫祭」をやるんださうである、最初の思ひつきとして、また短篇の重要性を最初に認識した點で賞揚すべき試みである▲一体に活動小屋のおつさんなどといふのは今でも漫畫やニュースをおまけか何かの樣に心得てゐて、「そんなもの高い金とらんかまけときなはれ」などと交渉をしてゐるのださうである、常設館のおつさんともなれば漫畫やニュースがプロ編成に絶對に必要なものであることに位とつくに氣のついてゐていゝ筈なのである、いや、口が酢つぱくなりましたゾ▲チヤップリンの「街の灯」の再上映「影なき男」「別れの曲」「青空天國」「椿姫」「私はあなたは夜」等々秋ともなればプロも肥ゆ、但しこの半面に口の酢つぱくなる話もあるのだし、左樣だから矢張り新京の映畫界は跛つこをひいてゐる

今日の銀幕街

△長春座—二十七日より三日間、藤井貢、栗島すみ子の「大學の若旦那日本晴れ」高田浩吉、高尾光子の「次郎吉格子」右太衞門の「さんど笠」

△帝都キネマ—二十八日まで寬壽郎の「月形半平太」ケーリー・グラント、マーナロイの「盲目の飛行士」新興記錄映畫「赤道を越えて」

△新京キネマ—二十七日より三日間、澤田敬之助の「お化同心」澤村國太郎の「栗ケ淵」鈴木澄子の「新作四ツ谷怪談」

秋季第一次競馬 最終日成績

昨二十六日の經過左の通り

▲第一競馬（七頭）一、六〇〇米（一）飄蒙（騎手上田）二分四三秒二（二）大升（三）全光（單）的中馬ナシ全部拂戻（復）七圓八〇錢、六圓六〇錢（搖彩票）三九圓九〇錢、九圓九〇錢、等外二圓四〇錢

▲第二競馬（四頭）一、八〇〇米（一）首都（騎手松本）二分五四秒二（二）新興（三）全安（單）九圓二〇錢（搖彩票）五五圓四〇錢、等外四圓六〇錢

▲第三競馬（六頭）一、六〇〇米（一）高雄（騎手松本）二分三四秒四（二）西風（三）濟草（單）五〇圓六〇錢（復）二〇圓六〇錢、一〇圓三〇錢（搖彩票）一一七圓七〇錢、二九圓四〇錢、等外九圓二〇錢

▲第四競馬（九頭）一、六〇〇米（一）玄海（騎手上田）二分二八秒三（二）小雀（三）泰盛（單）一三圓三〇錢（復）七圓六〇錢、二三圓二〇錢、四二圓四〇錢（搖彩票）二七三圓二〇錢、七八圓、三九圓、等外二六圓二〇錢

▲第五競馬（五頭）一、八〇〇米（一）大春（騎手內田）二分五三秒四（二）伏龍泉（三）金生（單）一五圓三〇錢（復）五圓六〇錢、五圓五〇錢（搖彩票）一八九圓四〇錢、四七圓三〇錢、等外一九圓七〇錢

▲第六競馬（八頭）二、〇〇〇米（一）第二金幸（騎手梶原）三分五秒四（二）月星（三）光駒（單）二二圓八〇錢（復）七圓一〇錢、七圓九〇錢、六圓五〇錢（搖彩票）四一六圓六〇錢、一一九圓、五九圓五〇錢、等外二九圓七〇錢

▲第七競馬（二頭）一、八〇〇米（一）韋駄天（騎手五日市）二分四六秒三（二）破所（單）六圓一〇圓（搖彩票）二二六圓一〇錢、等外五六圓五〇錢

▲第八競馬（八頭）一、八〇〇米（一）靑（騎手有吉）（二）若駒（三）麗（單）六九圓六〇錢（復）七圓、五圓七〇錢、五圓三〇錢（搖彩票）五五七圓三〇錢、一五九圓二〇錢、七九圓六〇錢、等外三九圓八〇錢

▲第九競馬（六頭）二、〇〇〇米（一）新勝（騎手上田）三分四秒（二）北洲（三）白雄（單）一八圓一〇錢（復）一三圓八〇錢、二五圓三〇錢（搖彩票）三三五圓三〇錢、八三圓八〇錢、等外二六圓二〇錢

▲第一〇競馬（八頭）二、〇〇〇米（一）千代駒（騎手東郷）三分三三秒二（二）新京雲風（三）大江戸（單）七圓七〇錢（復）六圓二〇錢、一〇圓五〇錢、二〇圓五〇錢（搖彩票）六八九圓九〇錢、一九七圓一〇錢、九八圓五〇錢、等外四九圓二〇錢

▲第一一競馬（一二頭）二、四〇〇米（一）瑞陽（騎手甲斐）三分三一秒四（二）第四天峰（三）久慈（單）二二圓九〇錢（復）九圓二〇錢、一〇圓七〇錢、一二六圓（搖彩票）七〇七圓八〇錢、二〇二圓二〇錢、一〇一圓一〇錢、等外二八圓

▲第一二競馬（一一頭）一、四〇〇米（一）公主嶺五月（騎手谷尾）三分二四秒（二）金勇（三）丹生（單）二二［illegible］圓（復）七圓六〇錢、六圓四〇錢、八圓（搖彩票）六四九圓六〇錢、一八五圓六〇錢、九二圓八〇錢、等外二九圓

訂正　二十七日朝刊所載成績は第六日目成績の誤り

居住消息

▲菊地忠吾氏　航空會社アパートから永樂町一ノ四片岡一郎方へ
▲奧原義雄氏　同
▲古賀鐵氏　同
▲遠藤章氏　北安胡同三〇二から同上へ
▲阿久津次男氏　奉天商埠地三經路五緯路から同上へ
▲倉本長氏　奉天から同上へ

水曜　丙子　赤口　定　箕宿
八月二十八日　舊七月三十日

●一白の人　他に計畫を樹てんより舊業の發達を期せよ　丙と丁と戊が吉
●二黒の人　自己の熱心と他力との功大にして發展の日　乙と庚と癸が吉
●三碧の人　沈む氣を引立て幸抱第一と勵まれば安全　丙と丁と癸が吉
●四綠の人　活躍自在にして事業は思ひのまゝに伸展す　乙と丙と壬が吉
●五黄の人　傍道に外れ易く疲勞を増すが如し病難注意　乙と庚と辛が吉
●六白の人　得る所少なくして失ふ所の多き日諸事注意　庚と辛と壬が吉
●七赤の人　氣隨氣儘に振舞ひて不良に傾かんとする日　乙と辛と癸が吉
●八白の人　奮闘努力の甲斐ありて利得を増すべき吉日　庚と壬と癸が吉
●九紫の人　驕りに墮ちず本分を守りて惡化を防ぐべし　丙と丁と丑が吉

哈市民間新建築の投資稍々活況

然し融資困難で實現遲い

北鐵接收以來滿人方面の不動產投資は相當活況を呈してゐるがこれに反して邦人筋の新規不動產投資は殆んど振はず僅かに二三十件の住宅小店舗用の舊建物の賣約を見た**程度**であるが最近に至り漸く邦人による大口新規建築計畫等に稍々活況を呈するに至りその成行きは注目されてゐる、最近各方面に持ち廻られてゐる邦人の新建築計畫は二、三萬程度の小口ものも相當多いが概して大口ものが多く一件で十萬圓以上のものだけでも十五六件にのぼつており、中には某娛樂ビル計畫の如き四、五十萬圓程度のもの二、三件は混つてゐるが、その種類は娛樂ビル、店舖ビル、アパート用ビルその他相當目先の變つたものが多くその大部分は既に建築設計、敷地選定等を終つてゐるが肝心の資金問題では計畫者の大部分が南滿方面から接收後入りこんだもので信用少く且つ手元資本が貧弱な關係から東拓其他銀行筋からの融資困難で本建築に取りかゝり得る程度にまで計畫熟したものはそのうち僅かに一、二件の少額に上り、各計畫者は目下設計圖をかゝへて資金調達に各方面を奔走中であるが專門家筋ではこれ等の**計畫**の實現は目下進行中の第一期都市計畫が大方一段落した後ではないかと見られてゐる

去る二十日業者代表參集盛大な設立式を擧行した

綿業中央聯合會 坐礁か

【大阪國通】二十三日創立總會を終へた綿業中央協議會は來月九日第一回協議會を開催現下の綿業諸問題具體的解決に乘出すことゝなつた、議題としては對蘭印對比島綿布輸出統計問題、十一月以降綿糸操短問題染織同盟問題等が紡績聯合會、輸出綿糸布同業會綿織物工業組合聯合會の三團體から提出されるべく之等の問題が果した紡績聯合會の筋書通りに三團體の懇談により解決し得るか否か疑問で寧ろ今日までの三團體の推移を注視すると意見の交換は忽ち對立論爭と化し生產、輸出の對立のみならず同じ生產團體たる紡績聯合會、綿織物工業聯合會の兩團體が論爭を重ね結局綿業中央協議會は何等具體的結論を得ず第一回にして早くもデッドロックを豫想されてゐる

臺灣本島は 天候不良で惡し

【臺北廿六日發國通】臺灣本島の米作豫想高は一期作は收穫終了、實收報告未到着であるが天候不良で四百卅一萬石前後と豫想されてゐる、尙二期收穫は植付け順調に終了したが右も報告未到着である、尙米價高に依つて作付面積稍々增加し作柄は平年作と見られてゐる

全日本水稻收穫 平年作の豫想

六千百二萬九千石

【東京國通】八月十五日現在の水稻作付けは別報の如く普通と發表されたが普通作とは前五ヶ年平均の作柄をいふものでこの場合の豫想收穫高六千百二萬九千石即ち作年より約一千萬石の增收となる譯である、尤も作柄は今後の天候その他の諸條件に依つて如何やうにも變化するものであるが全國的に見れば今後の天候は概して順調の樣である

北支洋灰業者

日本に技術上の援助要請

愈よ經濟提携工作に積極的

北支經濟工作に一歩を踏み出さんとしてゐる時兩者の經濟提携は洋灰からと云ふ譯でもなからうが最近洋灰事業に對する提携工作がしきりに**準備**せられ而もその工作が主として支那側業者によつて行はれつゝあることは特に注目に値するものがある、支那に於ける二大セメント會社と云はれてゐる唐山洋灰及中國洋灰で前者が北支經濟をめがけて率先して大型キルン二基を又後者が中部地方に於ける洋灰需要に對しレポルキルン一基を何れも日本關係商の手を通じて發注するに至つたが、更に日本に於る洋灰事業に對する技術の優秀性とその技術の飛躍に着目し自社の技術の遲れてゐるに鑑み會社經營管理を日本の技術に依つて引上げんとし技術上の援助をうけんと積極的に乘り出して來た、唐山洋灰は先に技師長を日本に派遣し又副技師長を出張せしめて中國洋灰は社長等自ら出張して小野田社、淺野其他優秀工場を視察し某社に技術的の援助を要請するに至つた、而して要請をうけた某社はその講に應じ技術上の援助を約したと云はれてゐる、何れにせよ日本洋灰事業にとつて特筆すべきであると同時に、支那に於ける最近の對日感情の好轉を立證し得るもので今後の成行は注目されて居る、而して**日支**の洋灰合作は未だ技術上以外のものには出てゐないが將來この關係が發展せば經營合作にまで發展せんとも云ひ難く今後の成行に多大關心が拂はれて居る

齊々哈爾に

土建協會支部

滿洲土建協會では齊々哈爾地方に於ける土建業界の活況から協會の齊市進出目覺ましく現在約三十名に達しこれが統制のため支部設置の必要に迫られ大連本部では豫てこれが準備を進めてゐたが最近に至り支部家選の選定書記の任命その他具體的決定を見たので

金融合作社 初の總會開く

本年度剩余金處分

金融合作社聯合會第一回定時總會は廿六日午前十時より財政部會議室で開催、田中理事長以下各理事、監事等出席して元年十二月十七日より六月末日までの決算書を附議、田中理事長の指示事項あり、正午散會した、合作社本期に於ける貸付高は康德元年度に於ける貸付金總額八百三十六萬餘圓、回收二百九十一萬四千餘圓で年度末現在の貸付高五百四十四萬六千餘圓、豫金總額八百一萬一千餘圓、拂出七百卅二萬一千余圓、年度末預金六十九萬餘圓で內貸付金中百萬圓餘は聯合會遊金で調節し其他の資金は中銀よりの借入金で充當したものである尙本年度剩餘金四萬三千九百七圓餘の處分は左の如く決した

法定準備金	二、〇〇〇圓
特別準備金	一〇、〇〇〇圓
本期繰越	三、九〇七圓餘

土建ニュース

決定工事

▲奉天分行宿舍電氣工事 ●滿洲中央銀行
落札 四千九百三十圓 高橋電氣
五、四八〇・〇〇 滿洲電氣
五、八九〇・〇〇 昭電舍
六、一四〇・〇〇 大阪電氣

▲奉天分行宿舍暖房工事
落札 二萬九千八百圓 近藤商會
二九、八〇〇・〇〇 河村工務所
三〇、六五〇・〇〇 森上商會
三一、〇〇〇・〇〇 今井商會
三二、一八〇・〇〇 田中商會

▲大連支行模樣替工事
落札 三千八百圓 福昌公司
三、八〇〇・〇〇 大同組
四、〇〇〇・〇〇 大倉土木
四、九一〇・〇〇 清水組
五、三一〇・〇〇 大林組

▲南嶺綜合運動場內管理事務所新築工事 ●國都建設局
落札 參千四百九十五圓 滿洲電氣
三、八二〇・〇〇 京城土木
三、八五〇・〇〇 辰村組
三、八八〇・〇〇 田中工務所
三、九五〇・〇〇 康德組

▲新發北胡同附近下水工事
落札 一千六百九十圓

一、八三〇、― 志岐土木
一、八九〇、― 鐵道工業
一、九二〇、― 森本組
吉川組
一、九三〇、― 椿組

▲山縣通市場住宅新築工事 ●大連市役所
落札 三十二萬三百二十圓 錢高組
三六四、〇〇〇・〇〇 戶田組
三六五、七〇〇・〇〇 石井組
三七七、〇〇〇・〇 長谷川坂本組
三九五、〇〇〇・〇〇 高岡組
四二八、五〇〇・〇〇 福昌公司
四三六、八〇〇・〇〇 大同組
四四五、〇〇〇・〇〇 大倉土木
四四八、〇〇〇・〇〇 清水組
四五七、〇〇〇・〇〇 大林組

豫告工事

▲日滿軍人會館前下水管布設工事 ●國都建設局
入札期日 近日中

「築けばなりぬ摩天樓、穿てばなりぬ地下の街千尺のダム水堰きて、文化は鄙にあまねしや」これ堀口大學作るところの日本土木建築請負業聯合會の會歌の一節▲かと思ふと、自動車ボッシュでは今度ボッシュ小唄と言ふのをこしらへた「逢ふて嬉しや柳生の空に、ソレ空によ、日本とドイツのエーエーエーエーソリャ花が咲くソリャ花が咲く」とある、けだし柳生とは日本總代理店柳生商會のつもりだらうが素人にはこの歌一寸判らん▲滿鐵社員會では目下滿鐵行進歌なるものを募集中である、社內相當のお偉方が今の「滿鐵の歌」を歌詞が難しいなどと仰言るんだが、今度はさてどんなものが出來るか、イデオロギーと表現とそう容易いものでもないのだが滿鐵音頭みたいなものなぞ出來ないやうに願つて置こう▲「東より松岡來る時となり」

七月中に於る新京經濟金融狀況 (二)

―朝鮮銀行新京支店調査―

一、麻袋市況

月初產地にては强氣配なりしも當地市況は折柄夏枯にて不需要季なると全滿に於ける水害懸念等にて漸次弱氣配となりヂリ安商狀を辿りたり新京驛に於ける入荷數量(單位瓩)

前月	當月	前年同月	對前年比
[illegible]	[illegible]	[illegible]	減 [illegible]

相場

品名	月初	月央	月末
靑筋	[illegible]錢	[illegible]錢	[illegible]錢
麻袋	[illegible]錢	[illegible]錢	[illegible]錢

一、綿糸布市況

上旬は打續く不況と不需要期との關係にて商內全く閑散裡に推移し中旬に入るや主として夏物補充の地場實需現物小口買少々ありたり然れども米綿先行不透明と三品安に賣手は賣急ぎて相場は漸落步調を辿り比頃より秋物手當買氣分稍々窺はれたるも下旬に入りてより米綿急落に不安人氣となり買氣見送られ加ふるに全滿水害、匪族各地に相次で起り今秋の賣行懸念濃厚なる爲買氣出澁り月末に至りては大阪稍々反撥せるにも拘はらず當地市況は依然相場軟弱にして賣行亦不振のまま越月せり月中新京驛に於ける到着數量を見れば次の如し(單位瓩)

品名	前月	當月	前年同月	對前月比
綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	減 [illegible]
綿布	[illegible]	[illegible]	[illegible]	減 [illegible]

主なる相場左の如し

銘柄	最高	最低	平均
一〇遼塔綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一六同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一六五子綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
靑天寅子大尺布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遼塔粗布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遼塔細布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
軍人細布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三友圓四綾	[illegible]	[illegible]	[illegible]
メガネギヤバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

一、砂糖市況

例年昨今は夏枯不需要期のこととて產地は强氣配なるにも拘はらず消費地不捌の爲相場は軟調を辿り折柄の國幣安による關稅關係にて相場は漸次下押したり尙中旬以後節旬引當先物商內弗々乍ら出現し初めたり

新京驛に於ける月中到着數量(單位瓩)

前月	當月	前年同月	對前年比
不明	[illegible]	[illegible]	減 [illegible]

銘柄	月初	月央	月末
J印	一九、八〇	一九、七〇	一九、五〇
N印	一九、四〇	一九、三〇	一九、一〇
SH印	一九、一〇	一九、〇〇	一八、八〇

一、麥粉市況

昨年十一月輸入麥粉に關稅課稅開始以來在滿製粉業者は多大の恩惠を受くるに至りしが本年度北滿小麥收穫は意外の豐作にして品質亦優良加ふるに國幣安の影響を受けて哈市粉は南滿四平街迄採算引合ふに至りたる爲久しく外來粉の壓迫下にありし當地麥粉界も久し振にて北滿粉の地盤となり外來粉を漸次一掃しつつあり通商擁護法發動によるカナダへの報復關稅開始以來內地への小麥輸出も約二〇車に達したる由にて今後京大濱大兩線の開通と共に當地製粉界の前途も頗る明朗となりその發展亦期待され居れり

月中新京驛到着數量(單位瓩)

前月	當月	前年同月	對前年比
[illegible]	[illegible]	[illegible]	減 [illegible]

月中相場

銘柄	月初	月央	月末
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況欄 (八月廿七日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片〇〇〇
同 先限	二九片〇〇〇
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六五留比八分三
米英爲替	四弗九七仙四分三
米日爲替	二九弗四四仙
米支爲替	三七弗三三仙
スチール	四五弗八分三
アナゴンダ	二〇弗八分一
英日爲替	一志二片三二分七
英支爲替	一志六片四分一
英米爲替	四弗九七仙八分五
印日爲替	七八留比二分一

▲米棉

現物	一〇仙八五
十月限	一〇仙四七
十二月限	一〇仙三七
一月限	一〇仙二九
三月限	一〇仙四四
五月限	一〇仙四六
七月限	一〇仙四四

▲印棉

ブローチ	二二四留比
オームラ	一七三留比
ベンゴール	一二九留比

▲市俄古小麥

九月限	八八仙二分一
十二月限	九〇仙二分一
一月限	九二仙八分一

▲カルカッタ麻袋

靑筋	二六留比八分三
[illegible]筋	二三留比四分三

金銀市況

●上海標金 昨引 孔夫子聖誕節休會
本寄 ―
步 ―

爲替相場

▲大連爲替 ▲上海向 ▲日本向 ▲倫敦向 ▲紐育向 ▲上海爲替 — [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 賣 二九弗 一六分七 買 二一分一
▲阪神日英爲替 第一回 賣 一志二片 一六分三 買 四分一

株式相場

▲大阪株式(短期) 寄 引 — 大新 鐘新 東新 日產 … [illegible]
▲大連株式(短期) 寄 引 — 五品 豆新 鈔新 東新 滿鐵 二日 日產 … [illegible]
▲奉天株式(短期) 寄 引 — 滿取 東新 大新 日產 五品 豆新 鐘新 滿鐵 … [illegible]

商品市況

▲大阪棉糸 寄 付 — 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 … [illegible]
▲大阪棉花 當限 先限 … [illegible]
▲大阪人絹 當限 先限 … [illegible]
▲神戶豆粕 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 … [illegible]
新甲 同乙 東拓 滿興 東亞 優先 滿毛 日魯 … [illegible]

特產市況

●大連大豆 袋込 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 … [illegible]
●同 豆粕 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 … [illegible]
●同 豆油 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 … [illegible]
●同 高粱 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 … [illegible]
●哈爾濱大豆 九月限 十月限 十一月限 出來高 … [illegible]
●同 小麥 九月限 十月限 十一月限 出來高 … [illegible]

新京取引所市況 (八月二十七日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百斤値段) 寄 引 出來高 … [illegible]
●高粱 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 … [illegible]
●鈔票對金票 十三日限 二十八日限 寄 引 出來高 … [illegible]
●國幣對鈔票 十三日限 二十八日限 寄 引 出來高 … [illegible]
●錢鈔 寄 引 出來高 國幣對金票 鈔票對金票 國幣對鈔票 現大洋對鈔票 … [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣 買 一二六、五〇〇 一二七、〇〇〇 ▲倫敦向 第一回 賣 買 一志五片 一六分五 … [illegible]

●安東國幣金票 ●哈爾濱國幣金票 ●奉天國幣金票 ●奉天國幣鈔票 ●大連鈔票銀大洋 ●大連金鈔票 … [illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水鶴内之介

海軍制限新協定 本年内は絶望か

藤井大使、英外務省を訪問 わが意見書を通達

【ロンドン廿六日發國通】藤井代理大使は廿六日正午英國外務省を訪問、海軍制限問題に關する帝國政府の意見書を通達したが、帝國政府が質的制限と量的制限との不可分を强調し、共通最大限設定の主張を堅持してゐる結果、英國政府の期待する如く質的制限を中心に一九三五年内に海軍制限新協定を締結することは殆ど絶望視されるに至つた、英國政府に於ては九月中旬以後フランス海軍委員をロンドンに招請、豫備會議を遂げ多邊的豫備會商を遂げたい意向と解されるが、九月中旬以後には愈々伊エ兩國間に戰端が開始される懸念あり、戰端開始となればイタリー政府は豫備會議に代表乃至專門委員を派遣することも出來まいと觀られるからワシントン條約締結國を網羅し多邊的豫備會商を十月過ぎに開く見込も乏しい、結局ワシントン條約第二十三條の末項の規定に基き締約國代表は一九三五年末までに形式的に會議を開き何等實質的討議を遂げず再開期を明示せずに休會に入るものと觀られる

比島向け綿製品の日米紳士協定

ワシントンで交渉進捗

【ワシントン廿六日發國通】比島聯邦の獨立を目前に日本綿製品は今や比島市場を席捲する形勢を示してゐるが、日本品の進出に由來する政治上經濟上の不安軋轢を阻止するため、日米兩國政府は日本品の輸出制限に就き紳士協定を締結するに決定、齋藤大使は目下ワシントンに於てハル國務長官との間に活潑な外交的折衝を續けてゐる、紳士協定案の主旨は次の如くである

一、日米兩國政府は友好的自發的取締りにより比島向け日本綿製品の輸出統制を爲し、日本品の進出に基く經濟的、政治的軋轢を阻止緩和する

一、以上の見地から日本政府は比島向け綿製品の船積みを一定率だけ減少する

米國の嚴重抗議に ソ聯政府沈默

結局國交維持を期待か

【モスクワ廿六日發國通】赤化宣傳工作に關する米國政府の強硬抗議に關連しソ聯政府は容易に動かず官邊は勿論各機關紙とも右抗議に就き意見を差控えて居るが、外交界の觀測によれば米國政府との國交關係維持を期待し所謂重大な結果を阻止する爲機宜の措置を講ずるのではないかと見られる

松岡總裁車中談

【三田尻國通】赴任の途上にある松岡滿鐵總裁は藤井秘書帶同二十六日午後四時二十六分郷里三田尻に市民數百名の出迎を受けて元氣で到着した、松岡總裁は德山驛まで出迎へるとこんな暑さで參るやうな男ではないと前提して語る

今度滿鐵に行くのはゼネバに行つたより以上の覺悟を持つてゐる、僕が赴任に際し各方面に挨拶に行くと新聞は滿鐵改組問題だと勝手に考へてゐるがそんな問題にはまだ少しも觸れてゐない、幾度も云ふ通り滿鐵へは白紙で行くんだ、自分は嘗て滿鐵にゐたことがあるだけに此の點は充分考へてゐる、社員會が何か云ふと云ふのか俺は聞くべきものは聞き、聞く必要のないものは聞かぬ、不肖總裁を命ぜられた以上自分の思つた通りやる、然し良いことは何人が云ふとも聞くつもりである、此僕の氣持は滿鐵社員は充分知つてゐる筈だ、着任と共に社員に挨拶した後新京に行き南司令官に挨拶すると共に皇帝陛下にも謁見するつもりである、副總裁問題か、僕が如何に考へてゐるよう夫は話せんではないか、郷里に留るのは九十三才の母に會ふ爲で多分元氣と思ふ、俺は二足の草鞋は履けぬから政黨解消聯盟とは手を切つた、聯盟には俺の總裁就任で聯盟が金まわりが良くなるなどゝ云ふものは一人も無く又地位を得ようとするものも一人もいない、俺は一人で行くのだ會社には機密費もある、然しこれは會社の爲に使ふのだ、昨日關西財界人とも會つたが滿鐵を良く理解して呉れてゐた

尚松岡總裁は三田尻到着と同時に防府商業學校に於る壯行會に出席し、直ちに自宅に入り二十七日午前「富士」で下關に向ふ筈

訓示の徹底を待ち 陸相近く辭任

部内の觀測も一致

【東京國通】軍司令官師團長會議終了後に於ける林陸相の進退問題は各方面から注目されてゐるが林陸相は今回の不祥事件の發生に對してはその責任の極めて重大なるを痛感し全力を擧げて軍紀の肅正と統制の確立に努力してゐる、而して廿六日は師團長會議、廿七日は直轄各官衙長官學校長會議に於て重大訓示を行ひ全軍に對し肅軍に關する意思を徹底せしめたことによつて陸相としての當面の處置は一段落を觀る事になるが、訓示が全軍に通達され徹底するまでには今後三、四週間の日時を要するのでその後に於て愈々皇軍々紀の肅正と統制確立の見極めがつくのを待つて陸相は潔く責任の途を明かにするであらうと部內各方面の觀測が一致してゐる

エチオピアへ義勇軍志願 押すな〱

【奉天國通】「東阿の有色人種エチオピアを救へ」との義俠心からエチオピア行義勇軍志願者が今日までに四、五十名奉天總領事館に訪れ志願手續方法に就き問合せ來つたが總領事館としてもその義俠心を汲みこれが手續き方法その他に就き本省に照會した

觀艦式を目睫に 全市の新裝ひ

哈市當局準備に大童

【ハルビン國通】大典觀艦式を目睫に控へてハルビン全市は早くも粧ひを凝し市公署では道路改善、街頭の盛裝に人夫を督勵晝夜兼行で工事を急ぐ一方警察當局は浮浪の輩の保護檢束、衛生班の活動に大童の有樣で應援警察官も續々到着配備に就いてゐる、一方江防艦隊では全艦艇は卅一日迄にハルビンに集結、晴れの當日を待ち廿六日引渡しを完了した、新鋭「定邊」「親仁」の二艦は司令部前にその勇姿を留め乘組員は汗だくの態で艦內の整頓を行つてゐる尹司令官以下全部員は滿洲國最初の觀艦式だけに萬遺算無きを期して準備を進め艦隊兵員は胸を躍らせて懸命に作業を續けてゐる

尚九月五日には當日その儘の豫行演習が行はれるので早くも附近碇泊の船舶に立退命令が發せられた、斯くて全般の準備は此一週間位の間に整へられ關秋の九日滿洲國海軍の精鋭十二隻の大觀艦式が松花江上に於て華々しく擧行される運びとなつた

隱棲中の馮玉祥氏 泰安で狙擊さる

但し危ふく難を免る

【青島廿七日發國通】泰山に隱棲中の馮玉祥氏は水害罹災民救助の爲め廿六日泰安に於て食料分配中津浦線護路隊員の爲め狙擊された、馮玉祥氏の衛兵は馮氏を護り乍ら護路隊員と衝突し双方十數名の死傷者を出したが幸に馮氏は身を以て難をのがれた、狙擊者は藍衣社員と謂はれて居る

機關說問題は「依然解けず」

政友代表なほ首相と會見

【東京國通】國体明徵の政府聲明書發表以來政友會及び民間右翼團体の機關說排擊運動は俄然熾烈を極め、來る三十日政友會代表と岡田首相との會見の際美濃部博士の告發以外に金森法制局長官、一木樞府議長の著書內容にも相當突込んだ質問があると豫想されて居るので政府側は各方面の情勢を觀測し愼重に答辯の用意をなして居る、政府としては金森、一木兩氏の根本意見は其國体の根本觀念は所謂機關說とは異つて居るとの見解を下し本問題の波及防止に努めて居るが、攻擊の論鋒は意外に鋭く、如何なる事態惹起するやも計られず時局の推移に深甚の注意が拂はれて居る

鄉軍大會 決議

【東京國通】國体明徵及び擧國肅軍それに國防觀念の充實と併せて選擧肅正に關する全國在鄉軍人の自覺を促進する對時局帝國在鄉軍人會全國大會は二十七日午後一時半九段下軍人會館で鈴木會長以下本部首腦部全國代表一千五百名並に陸海軍大臣以下諸將星參列異常な緊張を以て開催されたが、同大會は天皇機關說の排擊、國防の充實、選擧權行使に關し左の如く決議しこれを發表した事は各方面より注目されてゐる

一、皇國統治權の主體は天皇なり、これ我國體の精華にして吾人の絕對信念なり、天皇機關說は天皇の尊嚴を冒瀆し奉り統帥の大權を紊り我國体を破壞せんとするものにして斷乎排擊せざるべからず

然るに遮莫これに關する政府の聲明は統治權の主體を闡明せず頗る吾人の期待に反す、我等會員は愈々協力一致機關說の絕滅を期す

一、國防の完備は國際情勢に鑑み現下の急務たり、我等會員は誤まれる平和主義、反軍思想を除し益々一致團結國防の强化を圖り盡忠奉公の至誠を攄んで以て聖旨に答へ奉らん事を期す、

（以下略す）

美濃部問題 最後的の手續を決定

【東京國通】檢察當局では廿八日首腦部會議を開き美濃部問題處理に關する最後手續を決定することになつたが、本問題處理に關する當局の意向は機關說そのものが安寧秩序を紊すものとは認めない、從つて問題となるのは皇室の尊嚴冒瀆の點であると云ふに決定して居り故に美濃部博士に對してのみ出版法第廿六條の規定を適用することになる模樣である

共同經濟委員會打合せ

日滿共同經濟委員會日滿兩國隨員其他關係官は來る廿九日の第一回會議を前に廿七日午前十一時より軍司令部に會合し下打合せを行つた

治安維持協議會 きのふ開く

高粱繁茂と共に愈よ匪賊の跳梁期に入つたので新京警備司令部では之が對策協議のため二十七日午前九時より駐司令部に關東軍關東局警務部、大使館警務部、滿洲國軍政部、民政部各關係者の協議會を開催、高粱繁茂期に於る治安維持に關する事務的打合せをなした

支那財界有力者で河北經濟協會組織

日本の進出に竝行して 對日經濟防壘か

【天津廿七日發國通】北支經濟開發に關する調査が日本の手により着々進められてゐる折柄、支那側の手によりこの程河北經濟協會なるものが組織された、發起人は天津鹽業銀行總經理吳鼎昌並に金城銀行總經理周作民の兩氏で此外に平津總商會代表、實業會社の代表的人物、協會の認定せる學者專門家を加へ委員九名でその中より三名の常務員を選出して河北省の經濟開發に當ることとなつたものである

開發諸事業には內外の資本を集中するといふことになつてゐるが、日本の對華北經濟開發を忌避せる蔣介石氏が吳鼎昌氏と會見の結果支那側に於てもこの際日本の進出に竝行して潮踏み的に經濟開發機關を組織することの有利なるを認識せるもので、在華北經濟協會が直に積極的に日本經濟提携工作に乘出すものと觀られず寧ろ對日經濟防壘と見るのが至當と觀られる

日支提携上に良好な結果を齎して歸任

蔣駐日大使語る

【長崎國通】歸朝中の駐日支那大使蔣作賓氏は廿七日朝上海から長崎入港のエンプレスロシア號で來朝、同日午後四時長崎出帆の同船で神戶に向つたが、同大使は船中で次の如く語つた

汪精衛氏が愈々留任に決定した事は日支兩國關係上からも亦中國の現狀からも眞に喜ぶべき事である、南京政府の二重對日政策を云ふ者があるが蔣介石氏自身の眞意は最初から日支提携の一途あるのみで自分は四川で同氏と隔意なき意見を交換したからはつきり斷定出來る、自分が廣田外相と會見する際日支提携の重要協議を行ふと傳へられてゐるが新對日方針は別にない、蔣介石氏の對日方針の眞相を貴國政府に明瞭に諒解してもらうこと唯之だけだ、日支提携は兩國のみの問題でなく東洋平和の基礎となるものである、各種の具体的提携交涉の實行が上らぬと貴國では難じて居るが各種問題の具體的解決はそう簡單に短時間に出來るものではない、滿洲國の承認問題に就ては自分から意思表示は出來ぬが日支提携實現上から想像して戴きたい、對日使節として張群氏が來朝するかどうかも未だ決定して居ない、兎に角今回の歸國によつて良好な結果を得て歸任する事は自分としても眞に喜ばしい事である

滿鐵兩理事の京濱線視察

宇佐美、佐藤滿鐵兩理事は京濱狹小作業巡視のため、三十日午後五時半のあじあで來京同夜十一時發列車で陶賴昭まで現場を巡視し、三十一日早曉の狹小作業をみた上、三十一日ハルビンへ赴き、九月一日のハルビン、大連間直通初のあじあで歸連の豫定

日滿郵便局の「一体化の魁け」

鑛業出願の時刻證明から まづ兩者諒解成る

鑛業法施行日たる九月一日を控へ實業部では各種の準備を整へ當日の殺到に備へてゐるが鑛業出願の時刻證明は日滿郵便協定成立の暫行手段として便宜日本側郵便局に於ても行ふことに日滿の諒解成立した、即ち鑛業出願に關しては日滿の郵便局は一體となるが之は事實上日滿郵便條約の一部成立と見らるべきであり鑛業出願に多大の便宜が與へられることゝなつた

參議府會議延期

廿七日の定例參議府會議は休會となり來る卅日臨時參議府會議を開催する事となつた、右會議には九月一日より實施せらるゝ鑛業法に伴ひ同法第九條の規定による資源保全上必要なる鑛業を目標とする鑛業の出願の制限に關する件を附せられる事となつてゐる

人事往來

▲村井啓次郎氏（大連火災保險會社々長）二十七日午後來京國都ホテル

航空

▲甘田勝氏（航空會社寫眞班）奉天へ
▲片山光次氏（大連土木業）大連へ
▲大堀廣治氏（滿洲中央銀行）圖們へ
▲松崎其代志氏（新京土木業）吉林へ
▲羽田重吉氏（採金會社）龍井へ
▲鐵林昶氏（滿洲中央銀行）圖們へ
▲岡崎義鹿氏（大連會社員）ハルビンから
▲藤原保明氏（郵務司長）同
▲土岐市太郎氏（神戶）同
▲林治郎氏 同
▲土居清治氏 同
▲坪江松三郎氏 同
▲須賀谷三郎氏（新京、大阪電氣商會副社長）同
▲永塚竹三郎氏（同支店長）同
▲橋本卯太郎氏（日本ビール會社取締役）同
▲森田期次郎氏（新京大林組）同
▲小川若三郎博士（遞信省電氣試驗所）同
▲入澤一郎（東京會社員）同
▲古河三郎氏（土木請負）圖們から
▲西村稔一氏（吉川組）同
▲岡田實氏（榊谷組）同
▲石橋茂氏（ハルビン辯護士）ハルビンから

街語

八千代館主瀧竹三郎氏の地委立候補説傳はる、瀧君は御承知の現吉野區長、區長が地方委員を兼ねるには兎角の異論がある際、さしづめ問題だらう▼尤も推薦者側、いや本人の意嚮かも知れないが、區長兼辭めても地方委員が不合理なら區長を辭めても地方委員に出てよいといふんだから、以てその意氣壯とするに足る▼區長と地方委員とどつちがえらいかそんなことかれこれいふが野暮なんで、一つは地方行政の實行機關なら他はその諮問機關といふ違ひはあれ、どちらも名譽職に變りはなく、無論その上下は區別出來ぬ▼がこれを二つ兼ね備へることは法規上何ら差支ないまでも、相當反對意見のあらうことは必定だ、しかもこれは敢てわが瀧君にいふわけではないがこの二つを天秤にかけて、どつちかよい方を取らうといふのだつたら尚更ら反對の渦を卷くるのは出るでよい、一方はきれいさつぱり精算して置かないと、若しか當選でもした場合悔ひを將來に殘すことにもなる、なほ詳しくはよく〱考ふべし

社說

佐藤信淵への回顧
百年前の農村が生んだ鋭論

一

日本國民もまた革命的思想の傳統をもつてゐる。日本國民が他の國々の最も優れた革命的思想家に比せらるべき人材を、世界史的に產み出した時代、日本の農民と平民とが彼等の子孫をしてその前にたじろがせるほどの思想と計畫とを抱懷する彼等の代表者を有した時代があつたのである今から百六十餘年前に生れ多數の農政學關係の著作を以つて立つた佐藤信淵は疑ひもなくその一人であつた。

二

佐藤信淵の學問的体系は、宣長、篤胤、蘭學者等の論じた宇宙觀世界觀、當時の德川幕府諸侯の下に發達した土木學等を溫床として組織されたものであつた。それに加ふるに、新しい問題としての商業的社會に於ける資本及び利潤の問題が提起された。農政史編より成る「農政本論」は歷史的、現在政策的、改革政策的の三方面よりする垂統法論であつて、垂統法はすなはち融通轄商である。この融通轄商の思想が彼の學に於いて重要な地位を占めることは彼の晩年の考察が殆んど全くこの理論及び實際について行はれてゐることでも知られる。融通經濟の關係、商業生活の性質、資本及び利潤の現象性格これらは近世歐洲經濟學によつて最も明確に取扱ひを受けたものであつたが、信淵に於いてもこれらの問題に注意が拂はれたことが注目される。

三

われらはこの佐藤信淵の學問的業績の背後に、當時の甚しい社會不安があつたことを考へねばならぬ。それは一言にして言へば國民經濟の不安であつた。饑饉は當時最も普遍的且つ深刻であつた。信淵は「鎔造化育論」に於いて、「人は天地の子」たることを主張し、時代の農民奴隸のイデオロギーを打破し、農民が人間として生存確保の權利を要求すべきことを說いてゐるところで、「四海の困窮」を救ふべく努力すべき責任と力とを持つてゐるもの、またはもつて居るべき筈のものはこの時代に於いては封建君主、幕府及び諸大名である。しかし江戶末期に於いてはもはや彼等はかかる責任を負擔するに足るだけの資力を有しなかつた。富は何處に去つたか、信淵は言ふ「金銀、官庫を去つて今何れの處に在りやと尋ぬるに、悉く皆大商人、豪農の藏中に溜れり、夫れ人主は四海の大富を保有し、此を以て天下の士民を撫育し給ふべき者なり、然るに其大切なる富を悉く商人共に奪取られて餓、街に充滿るをも救ひ給ふこと能はざるは、實に是れ笑止千萬なる事と謂ふべし」と—彼の世界主義的思想についてはさらに別に論じたい。

受難の黑人帝國
エチオピアと國際關係の全貌(三)
皇統三千年の歷史を誇る

佛國は一八九四年佛領ソマリーランドよりアヂスアベバに至る鐵道及びアヂスアベバらかスーダン國境に至る鐵道敷設權を獲得してゐるが、一九〇六年のロンドン協定によりアヂスアベバからスーダン國境に至る鐵道敷設權を放棄し、英國も一九〇六年に至り一九〇四年に獲得した英領ソマリーランドよりスーダンに連絡する鐵道敷設權を放棄しアヂスアベバ以西に限定したのである

ところがこの協定に關しエ國側では三國が勝手に取決めたものであつてエ國としては何等關知するものでないと稱して關係國の要求に耳を藉さない、併し伊太利としては伊領エリトレアから伊領ソマリランドに通ずるエ國貫通鐵道の敷設を國策とするのである即ち伊太利は飽迄エ國をその勢力下に置き大植民地化さんとして來たのである、英國もスーダン地方の開拓に必要なブリユー、ナイル河の水利問題についてはエ國の反對に逢つてゐるので伊太利はエ國を壓迫して目的を貫徹するため英國を誘つて共同戰線を張り一九二五年十二月共助協約なるものを結んでエ國に當つた併しエ國は頑として肯じないそこで英伊兩國共この問題では持て餘し頭痛鉢卷の態で局面の打開に腐心した、ナイル河の水利施設問題に關しては英國は一九〇二年の協定によりエ國は英國に獨占權を與えたものだとの解釋で自說を固執する即ち同河は國際河流であつてその下流の支配者である英國スーダンは當然同河水の利用權を享有するといふ建前なのである、これに對しエ國はタナ湖の水流が英國、スーダン兩政府に必要ならば水流は適當の條件で供給しやうが水流に對する一切の施設は眞ッ平御免だといふのである、エ國としては英國勢力の侵入を防止する底意であつて寧ろ米國乃至は獨逸あたりの資本で自ら支配せんとする意向なのである、こうしたエ國の態度も同國政府が招聘してゐる歐洲人顧問の指金とみるべきであらう、それだけにエ國を繞る國際關係は複雜となつてゐる以上はその證左の一端である英伊兩國の對エ關係が進展しない反面に於て佛エの關係は順調に進み佛領ソマリーランドのヂブチよりヂレダワに至る佛國の鐵道は一九〇二年までに敷設され同地よりアヂスアベバに至る延長線は一九〇九年に起工一九一八年に至つて完成し佛エ鐵道會社によつて經營されてゐる

これを嫉視する伊太利は一九一九年より英國と折衝をはじめ前記一九二五年の對エ秘密の條約を英國と結んで(ローマ駐在英國大使グレアム對ムツソリーニ首相)エ國に對する多年の宿望を遂せんとした、その內容は次の如くである

一、英國のタナ湖水流施設工事權同施設工事地點よりスーダン國境に至る自動車道路の構築權要求、エ國を貫通する伊領エリトレアより伊領ソマリーランドに至る鐵道敷設權及自動車運轉權の要求、英伊兩國は目的達成のため相互支援すべし

二、伊太利は鐵道敷設に當り英國スーダン河水々利權を尊重し同水流を甚だしく變更する鐵道の敷設工事をせざる事

三、英國は伊太利の支援により權利を獲得せる場合伊太利が將來エ國西部地方に敷設する鐵道沿線地帶の獨占的經濟利益を承認することにつき伊太利政府がエ國に要求する場合英國は伊太利を支援すべし

この秘密條約は勿論一九〇六年とそれ以前の協約を基礎としたもので伊太利は英國と協力してエ國に重壓を加へ相互に懸案の解決を圖らんとしたものであるが伊太利の西部地方に於ける經濟的獨占權は佛國の承認し難いところであるのみならずこの英國との秘密條約は佛國を除外したことによつて著しく佛國の感情を害したのである、この暗躍を探知したエ國政府は銳意對策研究の結果一九二六年六月十九日に至りこの種の英伊兩國の條約は「エチオピア獨立帝國を脅すものである」と國際聯盟を通じて加盟國たる相手國に警告的抗議を提起した、併しエ國が一九〇二年にブリユー、ナイル、タナ湖の水流、ソバツト河を橫斷する一切の施設は英國、スーダン兩國政府と協議の上でなければ第三者に許可しない事を約したと解釋する英國政府並に一九〇六年英佛伊の三國が各國が各自國の利益を尊重する協定締結した際自國の要求條項を提示して英佛兩國の保障を得てゐるとするイタリーはエ國の警告的抗議には一向頓着せず只成行を靜觀するといふ態度を持して來たのである

一九一五年に至り英佛兩國はイタリーの參戰交換條件としイタリー政府に對しエ國に於ける特權を附與する密約を結んだが、英佛兩國は大戰終了後約束を履行せず却つて佛國はエ國を誘ひ聯盟に加盟せしめて了つたのである、英佛兩國のイタリーに對するこの不渡り手形は何時支拂を履行されるか判らないといふのでイタリーは獨自の立場で對エ政策を敢行せねばならぬ狀態に陷つたといふのである、即ち近年ファシズムの軍備擴張に伴ふイタリー財政の亂脈は掩ひ難い實情にある、更にイタリーは佛國の面積に比較してその半分に過ぎないが人口では佛國より約二百萬も多い

伊太利としては大戰後各國の移民制限によつて門戶はシヤツト、アウトされてゐる等々の局面を打開し國內經濟の好轉に資するには伊太利の殖民地面積の半分に匹敵するエリトレアより伊領ソマリーランドに至る地區に着目してタナ湖の水流を利用し農作と棉花の栽培に力瘤を入れ延いては過剩人口の吐け口をこの地方に求めなければならぬとしてゐるのである、エリトレア鐵道は現在チエレンまで開通してゐるが伊太利の目的とする全延長千百餘哩、軌道兩翼三十哩の鐵道敷設が實現すればエ國の西部地方は殆んど伊太利領と化す譯である、勿論この場合佛國ソマリーランドのヂブチからアヂス、アベバに通じてゐる佛エ鐵道の交叉はこれを避けることになつてゐる

海外ニュース

伊太利の侵略に備へてエチオピア軍の訓練の實況

當事者へ

◀中傷はとらず▶ 住所氏名明記の事

二十一號生

天を摩す大家高樓櫛の齒の如く整然たる國都が建設される、中央部新京は總ての階級凡ゆる人士に認識されねばならないだらう。

過日滿洲視察團の一行中に知人を迎へたのであるが、有名な都市に珍らしい潤ひのない土地だね新興建設途上の都會としての其の氣分、その動態を見ることが主眼でやつて來たのではあるがそれは別として關東軍司令部の廳舍と文廟を見れば新京の日程は終了です。モツト何か名所古跡はありませんか、と斯う訊ねられたが實は私には答へる事が出來なかつた。以前に新京日々紙上かで新京今昔物語を讀んでゐたので思ひ出したのが創業館だつたそれから大同大街の眞中にある孝子廟、あとは南嶺、寬城子の戰跡案內だつた。

知人の時間の都合があつたので東公園內の創業館へ案內した私は讀んだ限りの豫備知識を與へ乍ら行つたのであるが昔を偲ぶ所か全く啞然とさせられてしまつたのである。

新京の歷史を語る創業館は滿鐵關係かの宿舍の類に充てられてあつて、入口には塵取りが投げ出されてあつたり泥靴が行儀惡く脫ぎ散らされてある始末—夏季大學を開放する程の御意圖に反するものではないかと寒心を覺へたのである。

世間話を綜合して見ると又孝子の廟も直線道路を歪めるものとして取除けたいと當局者の御意向が未だにあるとか云ふ事だ、文化的道路完成の爲めには至極尤もの話だが傳說の一つや二つは新京に欲しいしまたこの位の余裕のある國都建設方針で進めて貰いたいものだと切望する、同時に創業館に對しても善處を望んで止まい

斯うした希望を敢てする私は鄉土愛を思ひ、觀光誘致の一助ともなり塵埃の町の人心に微笑ましい雰圍氣を釀成するところのものが必要だと思ふからだ、多端の際、殊更に名所舊跡を探り出せと願ふことは無理でもあらうが現存するものは大切に取扱つて欲しいものである

九月一日より實施の國鐵ダイヤ改正
客貨利便速達に努力(一)

北滿鐵道接收後最初の國鐵ダイヤ改正は愈々來る九月一日より實施される事となつた今回の改正に於て最も特筆すべきは申す迄もなく南部線ゲージ變更に伴ふ超特急あじあの大連ハルビン間直通運轉であるが、其他

一、近く竣工を見る可き新線と既成線との圓滑なる連絡を圖る
二、線路の許す範圍內に於て運轉速度の向上を圖る
三、地方情勢に應じて客車の增發を行ふ
四、貨物輸送に對してはその輸送系統に順應して列車の增減を行ひ輸送の合理化を圖り同時に他線との接續を一層良好ならしめる

等あらゆる方面を考慮に入れて客貨の利便速達に資せんとする努力の跡が判つきりと現はれる、左に今次ダイヤ改正の概要を記して見やう

△旅客列車

一、從來奉山線急行第四〇一四〇二列車は奉天—錦縣間と、錦縣—山海關間牽引定數相違のため輸送繁忙期に際し客車の增結を要する場合は錦縣以西に於て補助機關車を要する實情にあつたが今回の改正に於ては旅行時間を延長しない範圍に於て一部運轉速度の修正をなすと同時に停車時間の短縮を圖り補助機關車を使用せずして奉天—山海關を運轉出來る樣になつた

一、奉山線第四〇三、四〇四列車を上り一時間五分、下り一時間十八分何れもスピードアップし、又地方的旅客漸增の趨勢に鑑み奉天—大虎山間、大虎山—錦縣間及溝幇子—錦縣間に各一往復の輕油動車を增發し從來の錦縣—山海關に於る混合列車を廢止して之に代つて輕油動車を充當する

一、錦承線は從來錦縣凌源間旅客一往復、錦縣朝陽間混合一往復の配置であつた爲め、朝陽凌源間に於る地方旅客の交通極めて不便なので、同區間及葉柏壽、凌源間に各一往復輕油動車を運轉する

一、京圖線は日滿兩國主都を繫ぐ最捷徑路たるの實を擧げるため全面的に速度の向上を企圖し第二〇一列車は一時間卅五分短縮十三時間で運轉する事とし、第二〇三、二〇四列車は北鮮羅津に直通の目的で時刻を制定し船車聯絡準備完了を俟ち直通運轉開始の豫定である右により新京、圖們間下り二時間半、上り二時間五十一分が何れも短縮された

一、新京鐵路局の吉林移轉等による交通量增加を豫想し新京吉林間に旅客一往復を增加した

一、敦化圖們間從來の混合列車一往復を廢止しこれに代つて客車を配置、更に圖們朝陽川間の輕油動車を敦化迄一往復延長する

一、圖佳線(圖們牡丹江間)圖們鹿道間、鹿道牡丹江間に各々一往復の混合列車を配置し日歸り旅行の便を圖る事となつた

一、北安四平街間第八〇一八〇二列車は四平街に於て下りは社線あじあに、上りははとに接續せしめ、八〇一列車は一時間四十一分短縮し、上り八〇二列車はチチハル、白城子、洮南に於る發着時間に制限せられ十二分を延長した

一、四平街、鄭家屯間旅客の漸增に應じ從來の輕油動車に代つて旅客列車を配置した

三井割込みで
歐洲向け同盟運賃引下げ

【神戶國通】三井船舶部が北海道積材約二百萬石の九月積歐洲配船を行ふ事に決定したので、歐洲同盟に大衝擊を與へてゐるが運賃は同盟運賃六十七志に對し卅志見當の安値を示してゐるので、俄然荷主側間に問題となり、一般同盟運賃引下げの要望を激化するに至つたので結局同盟側としても從來の六十七志を四十志に引下げ雜穀も同樣の引下げを行ふものと觀られてゐる

商況欄(八月廿七日後場)

金銀市況

●大連金鈔擧
現物 一三六、〇五
寄付 一三六、五〇
引 四〇
出來高
▲九月十三日限 寄付 一三六、四〇
九月二十七日 乘

步 六、五〇 六、六〇 六、七〇 六、八五 替

引 出來高 六、五五 六、四五 一〇八、六
●大連鈔票銀大洋 現物 一三〇、四〇 不申 一三〇、五〇
●奉天國幣對金票 現物 一〇〇、六五 一〇〇、七〇
▲九月十三日限 寄付 九九、〇〇 引 九九、五〇 出來高 五、七〇〇

爲替相場

大連爲替
▲上海向 一〇〇、七〇〇 一〇〇、六〇〇 一〇〇、五〇〇 一〇〇、五五
▲臺灣向 一〇〇、一〇〇 一〇〇、九五〇 一〇〇、九〇 一〇〇、九五

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、九〇	—
豆新	三三、四〇	—
錢鈔	一八、〇〇	—
東新	一四一、九〇	一四三、四〇
鐘新	一三〇、三〇	—
滿鐵	六〇、九〇	—
二新	三三、八〇	—
日產	七三、六〇	七七、〇〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一四一、八〇	—
東新	一二九、〇〇	—
鐘產	七五、〇〇	—
日新	八七、二〇	—
大品	一五、八〇	—
五新	三三、三〇	—
豆甲	一六、九〇	—
電乙	三三、九〇	—
同鐵	六〇、八〇	—
滿拓	—	—
東亞	一五、〇〇	—
日興	—	—
滿毛	三三、〇〇	—
二新	一三、七〇	—
優先	三六、一〇	—

各地市況

●哈爾濱大豆
九月限 八、五三五　八、六〇〇
十月限 七、九〇〇　七、九〇〇
十一月限 七、五三五　七、五三五

●同小麥
九月限 一、二四五　一、二四五
十月限 一、三三三　一、三三三
十一月限 一、三六三　一、三六三

●橫濱生糸
後場 引
先限 七九〇、〇〇　七九〇、〇〇
當限 七九〇、〇〇　七三四、〇〇

●大阪期米
當限 三三、一〇　三三、〇六
中限 三一、三九　三一、六五
先限 三〇、一六　三〇、一七

●神戶豆粕
八月限 三、七〇　三、七三
九月限 三、七〇　三、七三
十月限 三、六〇　三、六七
十一月限 三、五五　三、五五
十二月限 三、四〇　三、五〇

手形交換(二十七日)
金票 三二枚 一八一、六五四円九二
鈔票 一枚 二〇三、三〇
國幣 三三枚 一八〇、五〇四円三九

北滿

日満相呼應して記念諸行事決定

近づく齊市の九月十五日

滿洲國承認 三周年

【チチハル國通】來る九月十五日滿洲國承認三周年記念日の行事に關し澁谷〇團司令部を中心に目下日滿各關係機關代表者間に於て寄り協議中の所廿六日大要左の如く發表された

一、午前八時半より第三軍及び防護團の閲兵分列式
一、午前九時半より日滿學生生徒の旗行列
一、午後一時より龍沙公園にて慶祝大會開催
一、飛行機上よりビラ撒布
一、兒童作品展覽會
一、午後七時より日滿活動寫眞館にて映畫及び講演會開催

尚當日はチチハル神社の秋季大祭に當るので日滿相呼應して空前の賑ひを呈するであらう

ソ聯の郵便夫拉致事件 正式抗議せん

在哈外交部特派員公署緊張

【ハルビン國通】ウスリー江岸饒河撫遠方面に於て前後三回にわたり、滿洲國郵局の郵便夫を拉致した事件はソ聯兵の不法行爲頻發の折柄と言ひ乍ら無禮かつ不法極まるものであり、當地外交部特派員公署では中央部の訓令によりその都度口頭を以てソ聯側に抗議を發したが更にスラウツキー總領事宛正式に公文書を以て抗議すべく目下公署に於て抗議文作成中で一兩日中に發送される筈である、同方面に於ては特に滿洲國領内に於て公務執行中の郵便夫を越境拉致した事實並に同人の携行せる郵便物を押收開封したる不法行爲を指摘し强硬にソ聯側の態度を難詰するものと解されるが同抗議文の骨子は左の如きものと思はれる

一、五月廿日饒河縣郵局郵便夫の拉致せられたる地點、七月四日撫遠縣郵局王郵便夫の拉致せられたる地點、また同月廿日前記王郵便夫の拉致せられたる地點は何れも滿洲國政府屢次の聲明通り明瞭に滿洲國領土內である

二、且つ而も公務を帶び滿洲國領内を通行中の郵便夫を越境拉致し監禁訊問を行ふが如きソ聯兵の行爲は全く不法極まるものである

三、加ふるに不法にも押收せる信書を開封內容を檢閲せるが如きに至つては無禮この上なく滿洲國の威信を冒瀆するものである、仍つて滿洲國政府はソ聯政府に對し將來の保證、當該ソ聯兵とその責任者の處罰及びソ聯兵士の正式陳謝を要求するものである

艤裝を完竣した 新鋭「定邊」「親仁」

江防艦隊に編入さる

【ハルビン國通】豫ねて進水式を終へ艦內裝備に當つてゐた砲艦定邊、親仁(各二百九十噸)の二隻は廿六日軍政部と播磨造船所の間に引渡しの調印式あり續いて午前十時三十分より尹江防艦隊司令官以下乘組員全員甲板に集合し嚴かに國旗掲揚式を擧行して江上に浮びこゝに黑鐵の威容堂々と江防艦隊に一段の威力を加へた

鏡泊湖附近で 大匪團掃蕩

滿洲國軍の殊勳

【ハルビン國通】鏡泊湖附近の匪賊を掃蕩中の滿洲國軍混成第二十四旅は廿五日午後三時同地方東北方王家屯で占中華、平南洋を頭目とする人民革命軍第三軍及び第五軍約三百五十名と遭遇し五時間に亘る激戰の末潰滅的打擊を與へて擊退した、敵匪の遺棄死體十六、負傷二十、滿洲國兵三名負傷、尚ほ目下騎兵第卅二團が敗走せる匪團を追擊中である

ソ聯人二百餘名を 疾風的に檢擧

不穩陰謀事件暴露か

【ハルビン廿六日發國通】當地憲兵隊は滿洲側警察廳と協力の下に總動員し、廿五日夜半より今曉にかけ在哈ソ聯人二百餘名を疾風迅雷的に檢擧し嚴重に取締べを開始すると共に更に第二段の檢擧を續けてゐる、內容は目下の所詳かでないが、在哈ソ聯人の某重大不穩計畫を未然に探知し檢擧したものと見られ押收品中には拳銃實彈等多數あり、警察廳當局では「觀艦式に關聯したものではない」と言明してゐるが觀艦式を二旬の後に控へ頗る重大視せられてゐる

京圖線貨車脫線

【奉天國通】鐵路總局入電に依れば廿五日午後九時四十分頃京圖線磨盤山峯子溝間(新京起點九十五粁三百七十米)を第二百六十三號列車が進行中突如貨車三輛脫線(內一輛粉碎一輛顚覆)した、被害狀況及び損害は目下取調中

去る二十一日朝着任せる澁谷〇團長(右)と蒲前〇團長(司令部にて)=チチハル發=

北糖收穫豫想

本年度は二百五十萬ピクル 前年度に比し八割增

【ハルビン發】北滿製糖の本年度甜菜植付並びに作柄は植付期に匪襲云々のデマが立つため各方面から懸念されてゐたが、實際には何等の支障なく豫定通り五千百三十晌(前年度は五千三百晌、但しうち六百四十晌は水害のため全滅)を終つたが、その後の天候經過も頗る順調で去る十五日の第一回調査によれば本年度の收穫豫想高は約二百五十萬ピクルにのぼり前年度の實收高百三十九萬ピクルに對して約八割の增收を示してゐるのみならず步止も前年度に對比して遙かに良く一割四分五厘は確實とみられるに至つた同社ではこの增收見込に基いて車糖四萬八千五百ピクル、ザラメ四萬ピクル、角氷糖九千五百ピクル計九萬八千ピクルの生產豫定を立て、既に石炭一萬噸その他の準備を了した因みに前年度の同社生產高は車糖七千ピクル、ザラメ三萬四千ピクル、角氷糖九千五百ピクル計五萬四千ピクルで本年度は全體として細割一分の增産に當り、特に車糖生產が一躍六倍半に增大にてゐる點各方面より注目されてゐる

安奉線沙河鎭附近に 匪賊襲來

【安東國通】最近安東市內外に頻々として大小匪團出沒し嚴戒中の處、廿六日午前九時卅分頃安奉線沙河鎭蛤蟆塘間安東起點三キロの地點に約三十の匪團現れ作業中の滿鐵保線區員と交戰、急報に依り守備隊は直ちに出動追擊中である

東滿

天高肥馬の候に 市民大運動會

今年は体育協會主催の下に 九月二十二日擧行

【吉林支局發】當地の市民運動會は從來民會主催の下に毎年五月の上中旬頃に擧行し來つたものであるが、今春の議員會にて之を體育協會の主催に移し民會からは後援の意味にて三百圓を同會に寄附することゝし、其期日は神社祭禮の都合もあるので九月中とする事になつてゐたが、愈よ天高肥馬の候も近づゐたので愈よ來る九月二十二日の日曜日(當日雨天なれば秋季皇靈祭日)體協の手によつて華々しく開催することに決定し一般官民から應分の寄附を仰ゐで盛大に擧行すべく諸般の準備を進めることゝなつた

吉林省各縣 教育局長會議

【吉林國通】吉林省各縣教育局長會議は既報の如く二十六日午前九時より市內實驗小學校に於て開催されたが第一日目たる廿七日は詔書傳達式、李省長の告辭、訊問案の提出講演等ありたるのみで午後四時散會した

吉林防空協會 高射機關銃 二挺を獻納

【吉林國通】滿洲防空協會吉林支部では康德元年度獻金總額四千八百十一圓餘に達したのでその內三千六百九十四圓を投じて九二式高射機關銃二挺を購入しこの程關東軍に對し之を獻納した

圖們居留民會 議員補缺選擧

【圖們國通】當地日本人居留民會では過般來辭職議員四名轉居議員一名の計五名の補缺に關し官選希望や反對說等あり愼重考慮中であつたが、去る廿四日緊急議員會を召集して討議の結果愈々來る九月廿九日補缺總選擧を行ふ事となつた

延吉電報電話局の 增設工事進捗

交換サービスにも一大改善

【延吉支局發】延吉電報電話局では最近市街の急激なる發展に鑑み電話の增設をする事となり目下工事を急いでゐるが此の機會に從來兎角非難の的となつてゐた電話交換の惡評を一掃する爲優秀な交換合を增設更にモシ〳〵ガールの大增員(現在十七名)を行つて交換サーヴイスに大改善をなす事となつた、電話の增設は百個の見込で九月末迄には工事完了の運びを見るものとされてゐるが此の結果は從來使用の番號を變更一新する事となり從つて現在の番號は當分空番となる、現在同局の通話回數は最高一日加入者一戶當りの使用度數は四十三回に及び京城中央局の二十三回に比し約倍數の數字を示し一時間の加入者よりの呼數二千八回(京城中央局は最高四百回)に達し通話の頻繁なるは恐らく全滿一である、市外通話は一日三百通平均あり主なる通話區域は龍井、圖們、汪清、明月溝、朝陽川、八道溝の順序である

七月中の 南陽貿易

【圖們國通】圖們對岸南陽の七月中の貿易額は

輸出	一六三、〇六六圓
輸入	四六、五五二
移入	一〇、九九六
合計	二一九、六一四

で前年同月に比し輸出入合計五五七、七五二圓の減少を示した、本年一月以降の累計では

輸出	二、〇〇四、一三五圓
輸入	三六九、六二三
移入	二五八、九六七
合計	二、六三二、七二五

で前年同期の累計に比し六九三、二五七圓の減退である

興安嶺一帶の 景勝地を探る

(七) 島本本社支局員

警備區間が長距離にわたるにも拘らず配置された人員は僅少なので、從つて哨戒時間も三時間交替で結局十二時を立たされてゐる。獨立守備隊は內地に留守師團を持たぬ關係から特別に內地からの慰問もない、娛樂機關と言へば兵舍に古ぼけた蓄音器一台しかないとは余りにも落莫たるものではないか、それにも拘らず兵の健康狀態は極めて

良好 で元氣で鐵道警備の最前線に活躍してゐる、營庭の一隅には誰人の丹誠になるものか花壇に今を盛りとカンナ向日葵の花が咲き誇つてゐるのも床しい今宵のキャンプ地は環狀線の中心地必集良待避驛からだら〳〵坂を下つた窪地に定められた、キャンプ設營地に近く水源を興安嶺に發する清冽な小川が流れてゐる。五分と水中に手をつけることが出來ない、水は冷涼たる無心のせゝらぎを奏する今宵もキャンプ、ファイアを焚いて若人たちの感銘深い興安山嶺の宵は更けていつた。夜が更けるにつれて四圍はガスが立ちこめて、片割月に浮き出た山々のシュルエット!、まことに浮世離れた

奧山 の雰氣とでも言ふか超俗の世界には秋蟲の聲が降るやうだ明くれば十二日、今度の旅行で輕度の神經衰弱も何處かにけし飛んで食慾が非常に旺盛になつた。朝食には食堂車の人たちの好意で、この山中で味噌汁を饗應してもらつたがその甘味しかつたことはお話にならぬ

興安 興安に來て想起することは蘇炳文反亂事件當時のことで、日本軍に追詰められた蘇炳文は興安嶺まで退却しこゝに堅固な要塞を築いて最後の抵抗をこゝろみたと言ふ、現に當時の砦の跡が生々しく處々に殘つてゐる。荒木大尉が壯絶なる戰死を遂げたのは實にこの戰鬪においてである。昭和七年十二月三日、日本軍は蘇炳文を追擊し興安を

差挾 んで第十四師團との間に猛烈果敢な攻防戰を展開したが、荒木大尉は敵軍が日本軍の行動を妨害するため石材を滿載した貨車を、急勾配を利用して突放して來たのを、身を以て脫線粉碎せしめ我軍の危急を救つたが、大尉は間一髮の相違で貨車の下敷きとなり興安の華と散つた、まことに鬼神も泣く勇壯なる日本武士道の精華の具現である、戰死地點には第十四師團の手によつて記念碑が建立されてゐる、碑面には

昭和七年十二月三日、大興安嶺の戰鬪において大尉は疾迅決死の行動により、敵の突放車を脫線粉碎し以て全軍の危急を救ひしも、惜しむべし、此の

大任 に斃れその果敢沈勇は武人の模範たり、偉勳赫々雄嶽を凌ぎ英靈永へに六軀を服し又萬人崇敬の道祖神たるべし

との碑文を讀む。われ等一行も野花を供え恭々しくその英靈に額いた、訪ふ人も多いのか、記念のための木標がたくさん建てられてゐる興安山嶺に眠る英靈よ永へに安かなれ

脚氣と日本人　恐るべき白米病！

眠くなるのもこれがためです

日本は世界での脚氣國で而もその原因は白米を常食としてゐるからだといふこと、つまりヴイタミンBの不足だといふことは既に認められてゐるところです。しかし脚氣と名付けられるやうなのは、もう非常に重いもので。他の丈夫だと思つてゐる殆んど全部の日本人が白米病といふものにかかつてゐると思ふのです。これは誰も氣付かずにゐるのですが、動物實驗や運動選手のレコードに就いて調べると實にはつきりとわかるのです

運動選手の實驗

例へば水泳の短距離選手に普通の食事以外にヴイタミンBを與へると、之までにない非常によいタイムを出す、そしてやめると又出なくなるのです。又水泳のすんだあと呼吸脈搏の數などもヴイタミンを與へたものと與へないものでは非常な差を示します

臨床上の實驗

又最近臨床醫學の醫者達は肺炎でも、肋膜でも、或は外科の傷でも、さうした患者にヴイタミンBをよく與へると非常に治りが早いと云ひ始めて來ました、しかしこれは治りが早いのではなく、ヴイタミンを不足させておくと治りがおそいのです

動物實驗

次に動物實驗ではまづ白米で飼つたものと玄米で飼つたものとを比較し、白米で飼つたものにヴイタミンBを與へてその前後の狀態を驗べたところが、白米では第一消化液が十分出ないのです、そこへヴイタミンBを與へると急に消化力が强くなつて來ます、又鷄なども白米ばかり食べさせておくと居眠りをするやうになるのです

白米病と居眠り

さて我々の脚氣の一番出やすいのは夏から秋にかけて多いものですが、脚氣でなくても多くの人が夏になると体がだるい、眠い、といつてゐるのは白米病によるものです。こういふ人達が役所へ行き、銀行へ行き、會社に行つても仕事の能率を上げることは出來ず却つて低下するものです。つまり白米病による能率低下は日本人全体に擴つてゐるのではないでせうか

コーヒーを飲むと不姙になる　御存知ですか？

男性の

「一寸君ここぢや話も出來ないからお茶でも飲みながら話さう」といふやうな具合に現今の男性はムヤミヤタラにコーヒーを飲むが其コーヒーが生殖器に非常に惡い影響を及ぼし、ことによれば生殖機能を害するといふことを御存知ないやうだ、それはコーヒー中にカフエインと云ふ物質が入つてゐるが、このカフエインの多量によるのである、ドイツのスチーブ教授の試驗によれば雄の豚鼠に体量の一キログラムに對し、カフエインを〇、〇一八乃至〇〇、九グラムの割に與へた所が、彼等は部分的、若くは全然

不姙に

なつた、これを解剖に付した所が生殖腺に或る故障が生じてゐたのです、然しこれを聞いてあわててすきなコーヒーを中止するには當らない、といふのは体量のキログラムに對し〇、〇九グラムのカフエインをとるとすれば、非常に强いコーヒーを五ガロンも呑まなくてはならない、さういふことは論外であつて、コーヒーによる種族的自殺は考へられない事である、しかし、人によつてカフエインの錠劑を服用する習慣があるが、あれは差し控へた方がいい

◇…秋季來る…◇

講談倶樂部（臨時增刊號）

◇增刊といへばきまつて講談倶樂部であつたほど、增刊人氣に惠まれた雜誌ではあつたが、昭和三年夏期增刊以來、絕えて久しくなつてゐたのを、こんどは七年ぶりで、前にも增して華々しい增刊を世に出した、この臨時增刊にも昨日や今日の駈け出しには、一寸企て及ばぬ内容の充實味、編輯のコク取材の多方面さが窺へるのも爭へぬところだが、增刊には增刊特有の味のあることをハッキリ敎へてゐるのが殊に興味深く思へる◇小說戯曲、講談、落語、すべて讀切の新作、そこへ實話や、人氣花形の自叙傳が數篇加はり漫畫や懸賞も拔目なく配當されて誌面を一層賑やかにしてゐる。◇「あばれ行燈」子母澤寛「振分け緣談」大倉桃郎「沙ア公の戀」北村小松「三味線やくざ」川口松太郎「愛人」加藤武雄「圓タク萬歲」中野實「龍染小姓仇討」三上於菟吉「怪盜淺間嵐」明石鐵也「女よ、男を裁け」竹田敏彥「悲戀犬神娘」國枝史朗「獨身聯盟」佐々木邦「まぼろしの戀」正木不如丘「つばくろ傳法」土師清二「貧乏子守唄」辰野九紫「青山仇討」岡本綺堂「呪咀の手型」高橋守敬「お手玉事件」大下宇陀兒……等々新創作陣の華やかさは、何といつても、初秋の讀書界に大きな波紋を投じたものといへる

人相と手相を語る　—（A）—

森田英道

經濟調查會幹事　伊藤武雄氏を觀る

一見直ぐ目立つ。◇濃ゆくて太い眉と、眉間の從皺は、獨特の思想と人生觀を有し、剛毅果斷で不屈の精悍な氣魄と、燃ゆるが如き闘氣と闘志と、正義感に富み、横暴と不正を惡む事つよく、自己の信念の貫徹には生命を賭けてもいとわない眞劍味と膽略を示すもので星亭の相と類似してゐる。◇眉骨の隆起は、觀察力に富み實務家的手腕に優れ、迅速機敏に仕事を片付けて行く人で、實行力と遂行力に優れ、一切の困難と障害を突破して難境を打開する非凡の熟と力を示すものである。鼻は、調査研究的方面に對する研究心の旺盛さを示し、偉大な口は大量大膽にして膽斗の如く、意志力鞏固にして剛腹無類の膽略を物語るもので、彼を元龜天正の風雲去來する亂世に生を得せしむるならば、一介の野武士から起つて一國一城の主はおろか、天下の半ばを攻略して亂世の統一を目ざし常に先頭に駒を進めて、千軍萬馬を叱咤し、信長の如く或は謙信の如く、疾風迅雷的に敵の意表に出る戰略と、鬼神の如き精悍さに敵陣を木葉微塵に蹂躙したであらう。額は思考に長じ、明敏な智力を示し、顎は友誼心に厚く、熱情熱血、情にもろく、犧牲心に燃へ、果敢な攻撃的精神に富む事を示してゐる。手は体格に比例して極く小さい、小さい手は、大事業、大企畫的手腕に長じ、大膽粗放、些事に拘泥せず直覺的洞察力に富み、大運を掴む。爪の巾廣いのは、批判的才能に優れ言論界に勇飛しても名を成す丈けの辯才を示してゐる。大人物の下に在れば必ず偉業を遂行する傑物である、將に將たる寛仁大度の大度量を養はるれば、必ず四十台の半ばから一大頭角を現し、榮達立身、五十才台に大財を掴む。政界に進まば星亭の轍を踏み易い

ラヂオ　けふの番組

廿八日（木曜）（新京放送局）

（朝）

六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 入港船の御知らせ（大連）
七、〇〇 初等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
七、二〇 全滿天氣豫報（大連）
七、三〇 朝の音樂（大連）
一、ワルツ名曲集　デブロイ・ソーマス・バンド
二、獨逸民謡に據る幻想曲　ジークフリート・オクス編曲　伯林交響樂團　指揮 ワイスマン
三、ガッツア・ラドフ序曲　ロッシーニ作曲　倫敦交響管絃樂團　指揮 T・ビーチャム
八、三〇 經濟市況（東京）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 料理獻立

（晝）

一〇、二〇 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
一一、四〇 ニユース（東京）
〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、二〇 ニユース（滿語）
〇、三〇 建國體操（滿語）
〇、五〇 ニユース
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 成人講座（滿語）
關於衛生的詳解（六）　新京特別市民衆教育館講師 馬歩雲
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニユース（東京）

（夜）

三、三〇 經濟市況（大連）
三、五〇 ニユース
四、三〇 ニユース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニユース（英語）
五、〇〇 子供の時間（大連）
童話 黄金の鞋　大連松林小學校 藤枝鐵吉先生
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニユース（東京）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語）
「尊崇孔子之我見」江省教育廳長 梁禹襄（哈爾濱）
七、〇〇 歌澤（東京）
七、一五 落語（大阪）
七、三五 室内樂（東京）
八、一〇 ハーモニカト口笛
八、三〇 時報ニユース（東京）
引續き ニユース
八、四五 ニユース、經濟市況
氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇　孟津河　瑞祥京劇社演員　老旦 春江 魚隱　丑 呂祥義　場面 董玉鵬　曲 叹雲
九、三〇 滿洲戲劇　楊松波（大連）
淸唱 一、二進宮　二、大登殿　唱者 李雲　胡琴 牟祥儒　月琴 王振泉
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱より）
一、講演 海外に於ける生活　ドミトリエフ
二、レコード「ターキッシユマーチ」
三、ニユース

ニコライ・シフエルブラット氏（ヴイオリン）＝（圓内）とレオ・シロタ氏（ピアノ）

二巨匠の代表作品「奏鳴曲」二つ

ベートベンとドビツシイもの

後七時三五分（東京より）

ヴアイオリン ニコライシフエルブラツト
ピアノ レオ・シロタ

一、奏鳴曲（ト長調） ベートーヴエン作曲
第一樂章 アレグロ・アツサイ
第二樂章 テンポ・ディ・メヌエット　マ・モルト・モデラート・ア・グラチオーゾ
第三樂章 アレグロ・ヴイヴアーチエ

ベートーヴエンは一八〇二年に、イ長調、ハ短調、ト長調の三つのソナタを作つた。この三つの中でト長調の奏鳴曲は最も愛すべき小品で、質朴な印象を與へ、田舍の踊りの牧歌的情緒を傳へる輕快な曲である。

二、奏鳴曲（ト短調） ドビユッシー作曲
第一樂章 アレグロ・ヴイヴオ
第二樂章 ファンタスティック・エ・レジエ
第三樂章 終曲、トレ・アニメ

歐洲大戰に依つてドビユッシーは精神的にかなりの打擊を受け、且又健康もすぐれず、一九一六年の春頃から作曲を中絶してゐたが、その冬になつて執筆し、一七年の二月に完成したのがこの「ヴアイオリンとピアノの爲の奏鳴曲」である。近代音樂の驍將ドビユッシーの晩年を飾るこの曲が、傳統的なソナタ形式を用ひられた事は興味深い事である。初演はヴアイオリンはプーレ、ピアノはドビユッシー自身によつて行はれた。因にこれがドビユッシー最後の演奏であつた。

落語　三年目の幽靈

（後七・一五大阪より）

三遊亭圓馬

季節柄怪談を一席、だがちよつとも怖くないお噺。女房に死に別れた男が世話好きの家を訪ねてその事を話す、死んだのは凡そ一ケ月も前であんな美しい女房に死に別れたらもう後へ氣に入るのは到底來てくれまいと別れを惜しむのあまり葬式も出さず亡骸相手に毎日しめつぽく暮してゐるといふ告白に驚いた世話好き懇ろに不心得を訓して無理に葬ひをすませ　さて後妻を貰へとすゝめると死ぬ時にあとは貰はぬ、貰ふたらきつと婚禮の晩に化けて出ると約束して安心して死んで行つた女房に對して不人情は出來ぬと拒むのをまた諫めて女房を世話する、一年二年三年は無事にすぎ家庭は圓滿で女房を芝居見物に出し淋しい晝飯の膳に向ふてゐる時後ろに女の聲二言三言交してふりかへると髪もおどろな先妻の亡靈　約束が違ふとかずくの恨みごと、男も婚禮の晩に出るといふてをきながら今頃出るとは應對が違ふ、なんで婚禮の晩に出てくれなかつたとなぢると「髪が伸びまへん」

…三遊亭圓馬さん

◇……◇

演者は大阪天滿講の側に生れ、七才の時笑福亭木鶴の門に入り都木松の名で京都で初高座、十二才で上京初代橘之助の門に入り橘松となり、兵役後大阪で橘三郎となり、後二代目月亭小文郎を襲名、二十七才東京に歸り「立花家左近」翌年「むらく」續いて橘木川柳となつて大正六年より大阪に出演大正八年圓馬と改名

ハーモニカと口笛

…（後八・一〇）……

一、ハーモニカ獨奏　桑原三智雄
イ、軍艦行進曲　瀬戸口藤吉作曲
ロ、森の鍛冶屋　ミカエルス作曲
ハ、港と變奏曲　桑原三智雄編曲

二、口笛獨奏　河野繁治
イ、荒城の月　瀧 作曲
ロ、行進曲「ウキンナ萬歲」（ハーモニカ及びギター伴奏 桑原三智雄）
ハ、闇夜に口笛吹いて　河野繁治編曲
ニ、僕の口笛　桑原三智雄作曲

右の兩君は今回皇軍及び滿鐵社員の慰問演奏に渡滿した人である

『哥澤』

—後七・〇〇大阪より—

唄 哥澤芝静　三味線 哥澤芝香

（一）秋の夜（本調子）

秋の夜は、長いものとは、まんまるな、月見ぬ人の、心かも、更けて待てども來ぬ人の、音づるものは、鐘ばかり、かぞふる指の寢つ起きつ、わしや照されてゐるわいな

…哥澤芝静さん

（二）登り下り（本調子）

のぼり下りの、おつゞら馬よ、さても見事な手綱染めかいな、馬子衆のくせか高聲で、鈴をたよりに小室節坂は照る／＼鈴鹿はくもるあひの土山、雨が降る

…哥澤芝香さん

（三）かうもり（三下り）

かうもりが、出て來て濱の夕涼、川風さッと、ふくぼたん、からい仕掛の色男、いなさぬ／＼いつまでも、浪花の水に、うつす姿え

今日の献立

（朝）▲味噌汁＝豆腐はあられに、油揚はせん切、味噌汁の煮立つた所へ入れ、一ふきしたらすぐ火を止めます

（晝）▲冬瓜の薄葛＝冬瓜を大き目の四角に切り、煮出汁で軟かに煮醬油、味の素、砂糖で味を加減し、葛を水溶きし流し込みます

（晩）▲茄子のバタ燒き＝茄子を輪切にし、水に浸け、あくを止めて、充分水氣をきり、バタを溶かしたフライ鍋で熱い中に生姜醬油で頂きますバタの代りに、胡麻油でも結構です

學藝

隨筆　煙草と詩と憂愁と

山下明

フランスのお伽噺に次のやうなのがある。昔或る處に惡魔と一人の百姓とがゐた。惡魔は人間を墮落させるのが唯一の仕事であるから、此の善良な百姓に對しても、毎日手を換へ品を換へ百方手を盡して誘惑するのであつたけれども、この百姓は仲々のしつかり者で、さすがの惡魔も遂に匙を投げねばならなくなつた。そこで最後の手段として、ある日のこと惡魔は百姓に對して妥協を申し出た。即ち飲酒、色慾、殺生の三つの中どれか一つを一度だけ犯して呉れたら今後永久に手を引いて決して邪魔をしないといふのである。そこで惡魔の執拗な誘惑にほと〳〵こまり拔いてゐた百姓は、その提議を承諾したがさてその三つの破戒のうちでは飲酒が一番罪が輕いだろうと考へ、隣家へ出かけて行つて酒を飲んだところがその結果は其の場で隣人の妻を犯し、更に隣人を殺害して、一度に三戒を破る破目に陷つてしまつたといふのである。

これは單なる昔のお伽噺ではなく、飲酒の上での刄傷沙汰や情痴沙汰は現實に於いて屢々私達が見且つ聞くことであり、世の中に酒が存在する限り、社會の表面的文化が如何に高度の向上發展を遂げやうとも、酒と犯罪との緊密性は永久に解けることはなからう。

酒が斯の如くともすれば背德的であり、野蠻的であり、非文化的であるに反し、同じ嗜好品でも煙草にはもう少しスマートな所がある。

思ふに全世界のあらゆる階級を通じて、煙草程廣く一般の人々に行渉つてゐる嗜好品は恐らく他にはあるまい、茶にしろコーヒーにしろそれは數種の民族の間にこそ愛用されてはおるが、決して全世界的、全階級的の嗜好品とは言ひ得ない、酒は成程煙草同樣全世界的、全階級的ではあるがその主成分の種類の雜多なる點に於いて、到底煙草のニコチンの如く均等の魅力を持つものではない。さすればいの煙草こそ最も普遍的な人間の嗜好品と言つてよかろう。

古來酒の爲には喧嘩、口論は申すに及ばず、幾度か多くの殺バッたる大悲劇が釀されたことであらう。然るに私は煙草が因で喧嘩をしたといふ話はかつて聞いたことがないのみならず「一本の煙草も二人で分けてのむ」といふやうな美わしい友情をさへ生み出すではないか。

酒が發動的、狂噪的であるに反し、煙草は沈潛的、靜思的である。

静かな氣持になり、自己の心眼を開き、我と我が人生を思ふ時、そこに詩が生れ歌が生れる。

それ故にか古來東西の詩人の多くは煙草を愛し、よくその詩の中に煙草を讃美してゐる、

人生の黄昏にパイプと書物を持つこと程樂しいことがあろうか、

膝にのせる書物は古いアイザックでもオデッセイでも、

何であろうと構わない。パイプは海泡石であろうと素燒であろうとどちらでもい、。

瞳はあらぬ方を向いており口は言ふことを忘れてゐても、

パイプと書物とさへあればたゞ生きてゐるだけで結構だ。——

（ソシアル・ル・ガリエンヌ）

かつての日の自分やうに、再び私は學生の生活に歸らう。

そして灰色の町の霧に包まれてくゆらしてゐたあの古い木のパイプに火をつけやう。

（アンリイ・マルチノウ）

戀はさめて了つてもお前の火は私を暖めてくれる。

友が逃げて了つてもお前がゐて私を慰めてくれる。

お前さへいつぱいならたとへ財布は空であつても私は煙をふかし、すべての憂さを消し散らす。

（獨乙流行唄）

滿腹の夕飯の後、涼しいベランダの藤椅子の上で、遠い給水塔の彼方に落ちてゆく赤い夕陽を眺め乍ら、一本くゆらす煙草の樂しさ、又は夜更けの讀書に決く疲れて、飴色の灰皿の上に靜かに落す煙草の灰の親はしさ、それから忘られぬ煙草の味が一つある、私は時々何故とは知らぬ堪えがたい憂愁に襲われることがある、そんな時私はあてもなく家を飛び出して一台の馬車を拾つてどん〳〵と夜の街を急がせる、ひつそりとした住宅街を過ぎ、鮮明なネオンの光りを通り越すと、夜店の灯のなつかしい匂ひの中に女達は薄物の袂をひるがへしながら通つてゆく、やがて支那街に入れば行き交ふ馬車の鈴の音、蹄の音、鞭の音、さては賑々しい物賣りの呼び聲に支那レコードが交錯して街路には一つの無名の交響樂が流れる、私は輕い氣持になつて明日にでも何か素晴らしい幸福がやつて來そうな氣になるのである、それから薄暗い裏街に入つて支那娘のにんにくくさい甘いいきをかぐのもよいが、輕く疲れてゐるので引き返しとある地下グリルへ下りてゆく。すると冷たく澱んだ空氣が快く頬に當り、ふくらう時計の目が光つて、私は一杯の冷たいソーダ水を飲み終り、袂から煙草を出して火をつけ、深々と吸ひ込む、そのうまさ……

私のよき思索の友、讀書の友そして散歩の、煙草よ、友お前は私のいつまでも手放したくない「戀人」なのだ。

●文藝原稿募集●

創作、詩、隨筆、歌、俳句其他種類を問はず▲原稿は一切返却せず▲紙上匿名は隨意なるも住所姓名明記のこと▲本社學藝部宛のこと▲新人要望！

書架

本欄新刊紹介御希望の向きは本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲ごろつちよ（八月號）在新京の同人岡村須磨子さんの作品及び「新京より」が眼につく、生田花世、坂本茂子女史の隨筆、女流詩誌の看板通り他の作品も全部女性の作品で固めてゐる（東京市豐島區雜司ヶ谷町二ノ五〇四其社二〇錢）

▲内外經濟情報（第七號）滿文雜誌資料として「日滿經濟共同委員會の設立」「滿洲金融合作社の概況」「滿洲國計量法の公布」、經濟常識講壇として「滿洲國の租税制度」特輯に「日本は如何にして台灣の文化を育成したか」その他日滿實業協會の記事（定價二十錢大連市敷島町日滿實業協會滿洲支部）

▲料理の友（八月號）本號は主筆淸水桂一氏の作品で紙面の大部分が滿されてゐる「雨の日の避暑地でのお惣菜料理」「八月のお惣菜料理」「どうして美味しく食べるか夏のお料理」等避暑地料理號に相應しい◇このほか「大急ぎで拵えるビールのお肴」「支那料理のお稽古」等若い奥さんの良き御相談相手（定價二十錢東京市京橋區銀座八其社）

▲昭和維新（第三十一號）半月刊、政黨解消聯盟の機關紙論說「盟主を大陸に送りて決意愈々堅し」「國体明徵の眞意義と大陸政策の移行」（山科敏）「新滿鐵總裁論」（來間恭）「聯盟各員に告ぐ」（松岡洋右）「日本國体の眞義」（尾崎勉）その他聯盟の記事

▲產業の大連　大連の概況、產業の大連、貿易都市大連、商業、市內交通雜の諸章に分つて說明した菊版二百二十四頁の本（大連市役所發行非賣品）

▲正金週報（八月十六日號）國際商業會議所大會に於ける通貨安定討議に對する新聞論調一班、趙蘭坪氏の中國銀本位放棄論を掲載（東京市日本橋區本石町一ノ六横濱正金銀行調查課）

▲何故親日たらねばならぬが　張弧といふ支那人の小論を譯したもので一時的利用のため親日を排しアジア團結のための親日を說いた四六判八頁の小冊子（大連市文化台九五、大亞細亞同胞協會、非賣品）

詩抄

雨

くに・きのした

雨が止んで
雨雲に少し温味が出て來た。
落しもの丶樣に
白い蝶が
雑草の露の中に止つた。

友よ！

いま、
こちらでは雨が降つてゐる
君。どう？
雨が降ると
きまつて君を想ひ出すんだ
君は弱いニヒリスト

"ごろつちよ"に就て

近東綺十郎

仕事場に坐つて、寄贈雜誌をめくつてゐたら、女流詩誌"ごろつちよ"八月號が眼に入つた。岡村茂子女史の宰する同人雜誌である。

× ×

目次を披いたら—新京より—と言ふ一行があつた。筆者は岡村須磨子さん。それで岡村さんが新京にゐる人で、詩を書いてゐる女性だと分つた。六年ぶりに新京に來て中歳、私の知つた最初の女流詩人である。同女史の作品「旅愁」「娘々祭素描」「滿洲點景」(1)—を紹介したくなつたのは、このエモーションに依るのである。

× ×

—旅愁—

異鄉の寂しさが述べられてある。例の自分流に言へばそれ丈けのものである。所謂才走つた所も街氣も、技巧的な鋭さも、殆んど見られない。

も一つ私流に言へば、黄色いものを黄色いと言ひ、白いものを白いと言つただけで、何等アーチシァアイされたものを感じない。それが不滿であると思ふ。

—娘々祭素描—

旅愁と同型の詩であるが前者よりは纒まつてゐる。旅愁の構圖はデッサン的に見ても稍々不統整であつたが、此の方はより焦點が明瞭である。

—滿洲點景(1)—

イジーゴーイングな、無理に拵らへた樣で………。

× ×

然し乍ら女流に乏しい新京に新しい此の人の出現は欣ばしいことである。過去に遡つて、滿洲文藝界進歩の一期劃をなした滿洲文藝年誌の誕生當時も、西峰、下村、その他女流の活躍が光彩を副え、文藝振興の役割をなしたことは遠い記憶でない。

その意味で近來漸く擡頭期に遭遇せんとする新京文藝界に此種の女流人が華々しく活躍されんことを望むや切である。

岡村女史の「新京より」にもある如く、言ふまでもなく、滿洲の現狀は所謂劍の時代である。從つて特異の出版法取締りによつて、精神文化を目指す藝術殊に文學方面は歪曲されてゐないことはない。然し乍ら勁草は石の下からでも日蔭の濕地にでも育つて伸びて行くのである。有爲の新人出でよ！潑剌な熱意に燃ゆる女流も出でよ！と希つてペンを擱く。

ヴアガボンド

鳩

歸へる港を持たない帆かけ舟
やみの中に獨りぼつちの盲目
—冷い雨足—
俺につきまとつてもう三日も
はなれずに降り續いてゐる
誰も通らない夜更の裏町で
塵箱をあさる俺を犬ばかりうるさく吠える
ちく犬めが！
吠えるな！
だが貴樣良く肥つてるな
「生きる」と云ふ事が何だ
「生命」には何の意義があるのだ
でも
俺は死ねない—若しい
雨だ！雨だ！犬だ！

ラヂオドラマ　研究會員募集

ラヂオ、ドラマを通じて文藝運動の一分野に活動を開始することになつた新京ラヂオ、ドラマ研究會では涼秋來と共に同人一同緊張して一歩前進の準備中であるが、之と共に演技部の擴充を期することゝなり、一般に開放して入會に應ずることになつた、

入部資格は熱心な劇愛好者たることが第一、身許確實、思想中正、可成夜間差支へなき紳士、淑女で、入會は大体右の條件に於て、演出部同人の承認を經たるものを許可する方針で、申込みは本學藝欄氣附新京ラヂオ、ドラマ研究會で宜しい、尙、同會では今後毎月一回放送を期して、一週二回位の練習を行ふ筈

發育盛りの子供に間食は必要

たゞ種類と量とが問題

子供が間食を好むのは、御飯の喰べ方が足りないとか、好き嫌ひをするとかいふのでなく、子供の身體が生理的に、間食を要求するのです。

「これから大いに發育しやうといふ子供は、體の割合に新陳代謝が激しいので、三度の御飯だけでは榮養が不足です、といつて、一時に澤山食べても、胃腸が

消化 しませんから、理想をいへば、三度の食事を四度にも五度にも、分けて食べさせるのがいいのです。

併し一般の家庭では、それは不便ですし、子供も同様な御飯よりも、變化のあるものを好みますから、御飯の間に適當な間食を與へるのは、贅澤でも我儘でもなく、必要な事です。

只子供は自分の欲望の節度が出來ませんから、むやみに欲しいだけ喰べさせたらお腹をこはしますし、また好むものを無批判に與へても、偏食の習慣をつけ、發育を阻害することになりますので、その種類と量とをよく考へて與へる様にしなくてはなりません。

漸く乳離れしたやうな赤ちゃんならば、間食も軟いもの、例へば乳菓、ビスケット、ミルク、消化のよい果物といつたやうなものを、少量宛、一日二回位與へ、やや大きくなつた子供ならば、トースト・パン、干菓子

果物 煎餅等を、量をきめてお三時として與へるといふ風にします。小豆類や餅類は、子供には與へない方がよく、果物ならば大抵の物は構ひませんが、この頃はそれも、一應石灰水か食鹽水等で洗つて、皮をむいてやつた方が安全です。

恐ろしい子供の疫痢は、不良な間食から來る場合が多いのですから、注意しなくてはなりません。殊に街で賣つてゐる不良なアイスクリーム、饅頭、飴等は餘程吟味しないと危險であります。すべてお小使ひを與へて、勝手に買はせるよりも、家で買つて置いて與へた方が、種々の點から見て望ましい様です。

これからは、さうでなくても食傷り、水傷りの多い時ですから、毎食後には是非「錠劑わかもと」の四五粒は、缺かさずに與へる習慣をつけ度いものです。良藥口に苦しといひますが、若素（わかもと）だけはその反對に、どんな子供でも、喜んで口にする様な香ばしい味を持つてゐますから、家庭に備へて、子供の整腸藥とするには至極適當で、間食の後には必ず服ませて置けば、食傷りや水傷りの豫防になる許りでなく、胃腸を丈夫にし、發育を助ける効果も少くありません。

最近では、全國各地の小學校等でも、肝油に代へて若素（わかもと）を、虚弱小兒擁護劑として用ひられ出した程で、この藥が子供の胃腸を丈夫にする、多くの活性エンチームやホルモンのほかに、その成長發育、強壯に効あるアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等、他の榮養劑に見る事の出來ない貴重な成分を、含んでゐるからであります。

人乳中のビタミン

哺乳時は姙娠時以上にビタミンを必要とします。元來ビタミンは人體の體内では合成されず、食物によつてリレーレースのバトンの様に次から次へと渡して行くだけであります。

從つて食物中にビタミンが無いと、お乳の中にも缺乏を來たします。勿論哺乳料として母乳に勝るものはありませんが母乳でもビタミンが缺乏してゐてはどうしても幼兒の發育が後れ病氣にも犯され易くなります。

かゝるビタミンの缺乏を補ふものとして若素（わかもと）を用ひますと、A、B、D、Eのビタミンが多量に供給されるばかりでなく、乳の出も質もよくなりリヂン、ヒスチヂン、グリコーゲン等幼兒の發育に有用な成分を同時に攝取することになり母子共に大變丈夫になれます。

お母様の食物がお乳の良否を支配する

赤ちゃんには、お母様のお乳が無二の食物で、他の物で代用しようとすると、必ず發育上、體質上に障礙を起します。

ではお母様のお乳なら、無條件にいゝかと申しますと、なかなかさうは行かないので、お母様の健康狀態、榮養狀態の如何によつて、赤ちゃんが丈夫にもなり、弱くもなります。

例へば生後二ケ月頃から、一年位までの間に多い乳兒脚氣などは確に、お母様のお乳の缺陷から來るので、以前はこれを

人乳中毒症といひ お乳の中に不良の成分が含まれてゐるから起るのだ、といはれてゐたものですが、最近では研究が進んだ結果、不良な成分が含まれてゐるのではなく、むしろ必要な成分が足りないからだといふ事がわかり、お母様が食物中にその成分を補へば、簡單に豫防出來るといふ事もわかつて來ました。

赤ちゃんが順調に成長發育する爲には、大人とはまた特別な榮養分が澤山必要なので、例へばリヂン、ヒスチヂンといふ様なアミノ酸、グリコーゲン、燐、カルシウム、ビタミンBといつた様なもので、すべて此等はお母様の食物から、お乳となつて赤ちゃんに與へられなくてはなりません。

結局お母様の食物が、お乳の良否を支配し、從つてまた赤ちゃんの健康を支配するといふことになります。併しお母様も、さういふ成分を萬遍に含んだ食物の

選擇は困難であり 兎もすれば不足勝ちとなるのは、止むを得ないことで、殊にビタミンの不足は最も普遍的で、發育不良兒、乳兒脚氣等も、ビタミンの不足に基く場合が多いことは、最近の醫學の證明する所です。

そこでその缺陷を補ふ方法として、最近著しく普及して來たのは、純正ヘーフエ菌製劑の若素（わかもと）を、榮養補給劑として常用なさることです。

元來純正ヘーフエ菌は、榮養の寶庫ともいふべき、一種の微生物で、子供の成長發育に必要なアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム等は勿論、ビタミンBの含有量において特にすぐれてをります。

其他にヘーフエ・エンチームといつて、體内の機能を活潑にし、胃腸の榮養能力を高める成分にも富んでゐるので、單純な榮養劑の、到底及ばぬ效果を擧げることが出來ます。只製劑方法が困難な爲、從來あまり顧みられなかつたものを我國で榮養と育兒の會がそれに先鞭をつけ、苦心の結果になる特許工程によつて、大規模に製劑しつつあるのが有名な若素（わかもと）であります。

而も一度その聲價が、市場を風靡するや、これを模倣した類似品が續出して來ましたが、小規模の工場では、到底その模倣は困難なのでありますから、ヘーフエ菌劑と稱し、酵母劑と稱するも、その實質、效果の點では決して同日の論でないことに注意しなくてはなりません。榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）の所在は、東京芝公園大門内隣。

乳不足が救はれ　赤ちゃん大會で表彰

（新潟）村田千鶴

（前略）三度目のお産後、少し無理をしたせいか、お乳が思ふ様に出ず、毎日困つて居りましたが、色々考へた末「錠劑わかもと」をのんでみました。（中略）だんだんお乳が出初めまして、毎日毎日續ける内に、段々多く成りました。

あんまり嬉しさに、一日一日樂しみにしつゝのみ續けました。五ケ月といふものは、一日も缺かさずのみました。おかげ樣で、私の體も大へん丈夫になり、子供もすくすく肥り、人樣にほめられる位に肥りました。

そこで當地に、赤ちゃん大會がありましたので出席してみましたら、大へん多くの人の中でも發育優良兒としてお賞めにあづかり、新潟縣から選奬狀もいたゞきました（中略）これもみんな「錠劑わかもと」のおかげと家内中よろこびました。

私の母も二ケ月程のんで、身體の弱いのが、夏になつても夏まけもせず、御はんも美味しく頂けると喜んで居ります。

此頃では來る人ごとに「錠劑わかもと」のきゝめを知らせてゐるのでございます。あんまり嬉しさの餘りお禮まで（下略）

秋のお祭近づく

新裝ひも成り 今年は一層賑かに
神輿の御道筋も決まり 準備も漸く本格的

朝夕ようやく秋冷を覺える頃になつて内地あたりでは村の森から響く豐年祭の太鼓の音に大供、子供を喜ばせるお祭季節に入り、そろ〳〵をちこちにお祭準備が急がれてゐる頃だが、慰安設備のない滿洲にもせめて純な村祭の氣分を移殖しようと年とゝもに春秋のお祭は各地とも盛大に行はれるやうになつて來た、新京神社の秋季大祭も近づき今年は御影石の大鳥居が獻納され周圍の玉垣も出來上つて面目を一鮮した記念をも含めて特に盛大に街を賑はさうと地方事務所ではいまから準備に大童の態であるから十四日の宵祭から十五日の御神幸式神輿の市中渡御に街を擧げて未曾有の賑ひを呈するであらう神輿渡御の道順は午前九時三十分出御祭を終つて正十時神社を出發―警察署前より祝町―消防隊角より東一條通―日本橋通―朝日通―老松町―東一條通―憲兵隊司令部前―大同大街―西公園―八島通―中央通を經て午後四時神社に還御の豫定である

なほ當日神輿渡御の祭沿道の二階等から覗き、投石されて負傷する等の事件が毎年頻發するから今年は特に注意し不敬にわたらないようにされたいと

秋祭次第に近づき玉垣の工事を急ぐ新京神社

風雲急の母國へ 慌しい旅立ち
國民政府顧問ロバート少將

伊エの風雲いよ〳〵急を告げ伊國の精鋭は續々阿弗利加に向つてナポリを出帆し、一方エ國又國民總動員して戰備おさ〳〵怠りなく、かくて東阿の天地は將に戰塵にまみれんとする秋、前中國々民政府軍事顧問伊太利陸軍少將ローデイロバート氏は二ケ年間中國空軍建設に活躍をつゞけてゐたが突如本國政府の召電に接し顧問の要職を辭し急遽歸國することゝなり、上海、大連を經て二十七日午前八時五十分京濱線でシベリヤ經由ローマに向つて慌しく旅立つた、歸頭伊エ紛爭に關しての問には「知らぬ存ぜぬ」の一點張りであつたが、仄聞するにロバート少將は歸國早々伊太利航空隊長として東部アフリカに出動するものと言はれてゐる なほ同少將の後任スカロニー氏は過般ムツソリーニ氏より蔣介石氏に贈つた飛行機で既に着任した

駐哈獨領事 新京署に感謝

二十二日午前新京驛で駐哈獨逸領事K・Aバルゼル氏の息ベルムート、バルゼル君がパスポートを紛失してゐたのを發見した新京署高等係では直ちに駐哈獨逸領事に通知すると共に普蘭店署等に手配し萬全の處置を講じたが、バルゼル領事は態々二十六日來京、直ちに新京署を訪づれ懇ろに高等係の厚意を謝し、鄭重なる謝狀を贈つて感謝の意を表した

在京美術家の懇談會開催

新京美術家協會準備委員會では來る卅日午後四時より中央通り滿洲國協和會會議室において、在京美術家の懇談會を開催することになつた、有志の來會を希望してゐる

高野山大學生 講演に來京

來月七日高野山大學生六名が天野教授に引率されて來京、祝町高野山金剛寺に投宿し八日晩は密教婦人會主催で『講演と映畫の夕』を開催する

あじあ直通で「航空料金値下」
九月一日から實施

京濱線のゲーヂ狹小作業は三十一日終了、九月一日より「あじあ」のハルビン乘り入れにより大連、ハルビン間の列車時間は著しく短縮されるが、この劃期的鐵道時間の短縮により今まで最も利用の多かつた滿洲航空會社の新京を起點とする北滿各線の打擊尠からざるに鑑み、同會社では北滿各線に限り九月一日より航空料金を左記の如く改正することゝなつた

▲新京―ハルビン間二十一圓（舊二十八圓）▲ハルビン―チチハル間二十二圓（舊二十八圓）▲チチハル―ハイラル間四十八圓（舊五十六圓）▲ハイラル―マンチユリー間二十一圓（舊廿四圓）▲ハルビン―北安鎭間二十八圓（舊四十七圓）▲北安鎭―大黑河間二十八圓（舊四十一圓）▲北安鎭―チチハル間二十二圓（舊三十七圓）

なほ新京圖們線圖們牡丹江、勃利チヤムス線は八月三十一日までゞ中止する豫定であつたが、同地方面の利用者が多いため九月三十日まで延期することゝなつたが料金は從前通りである

想起せよ、九月一日！
握り飯と梅干で その日を偲ぶ
時局後援會が 震災記念の催し

想起せよ！大正十二年九月一日午前十一時五十八分我が國富の大半を灰燼に歸し、幾萬の生命を犧牲にして帝都を全滅に瀕せしめた日、その後十有一年粗衣粗食に甘んじて孜々として復興に努めた當時の精神も漸く忘られがちにならんとするので日本全國に亘つて毎年この震災記念日に當り各種の行事を催して當時を追想せしめ弛緩せんとする人に鞭つてゐるが、來る九月一日第十一回記念日に當り新京時局後援會では當時の悲慘な光景と市民の覺悟に關する宣傳ビラを撒布し、また終日握り飯と梅干で一日をしのぎ、十一時五十八分震災勃發の時刻には全市のサイレンを一齊に吹鳴し歩行者は勿論通交中の車馬、自動車等は一切通行を停止して正一分間默禱を捧げ當時を追想せしめることゝなつた

大鄭線に匪襲

【奉天國通】鐵路總局入電によれば二十六日午後一時頃、大鄭線郭家店西方十粁八大王廟附近に匪首老梯子の率ゐる約六百（騎馬三百五十、徒歩二百五十）の匪賊出現、同部落を掠奪後東南方へ移動し同日午後四時半頃火石屯に於て鐵道線路を橫斷、白城子を經て午後五時三十分同地東北一粁の李家和子て到着、同地の自衛團と交戰し相當の被害を被り北方へ逃走した

來月の防護デー 全市防護色に
空に陸に宣傳オンパレート

毎月十二日は防護デーとして團員の訓練をはじめ市民に防空思想を鼓吹して軍民一致國防觀念の涵養に盡瘁して來たが、來る九月十二日の防護デーは特に宣傳デーとして飛行機數台を以て國都の上空から防空に關する宣傳ビラを撒布するほか、各中等學校、西公園等においては講演と映畫の夕を催し、又滿人に對しては別に移動講演隊を組織各辻々において手品等を見せると共に防空講演をなし、國防思想の鼓吹につとめることとなつた、なほこのほか市内各商店には輸入組合と聯絡して國防防空に關する裝飾を施し全市のショウ、ウインドウを國防色に塗り潰す計畫である

孝行總裁 親子對面の場

【三田尻國通】廿六日鄉里三田尻に着いた松岡總裁は午後四時半から防府商業學校の壯行會に出席後、舊藩主毛利侯を訪ひ赴任挨拶を述べた上直に自宅に待わびる九十三歳の母堂の許に歸つた、親孝行で有名な松岡總裁は早速八疊の間に座つてゐる元氣な母堂の前に跪き今回の總裁就任の話をすると母堂は

お前はえらい遲かつたね、何處へ行つてゐた？

と麗はしい親子對面の場面を見せ、更に我子思ひの母堂に洋右偉くなつたぢやないかと言はれると「いいえそんな事はありません」と天下の松岡もすつかり子供になる、一風呂浴びて浴衣のまゝで四方山の話を續けて最後の一夜を過した

滿洲里行き 列車故障

【滿洲里國通】廿六日午前八時五十分濱洲線巴林驛に於て滿洲里行き七列車は同驛に停車中の貨物車が風のため吹き倒されたので運行不能となり直ちに復舊作業に着手せるも十四時間遲れて滿洲里に到着の豫定であるが、幸にして乘客は無事の模樣である

酒井雲師來社

二十七日夜から新京公會堂で三日間開演する文藝浪曲の酒井雲師は二十七日來京開演挨拶に本社へ來訪した

河原地氏に 感謝狀贈る

安東地方事務所河原地近重氏は八月十一日安東忠靈塔に神馬を獻納、此度忠靈顯彰會理事長たる板垣參謀副長より左の如き感謝狀を贈られた、氏は昭和六年四月にも忠靈塔前に大鳥居を獻上した奇特家である

日滿兩少年團が 美はし固い握手
三島子爵が口添へ役で 西公園での交驩

新京少年團及び滿洲國童子團では西公園に開催中の童子團指導者實修所講師として來京中の日本少年團聯盟理事三島子爵の滯京を機に、二十七日午後二時から公園誠忠碑前で三島理事の視閲を受けたが、まづ日本少年團三百名の視閲あり、次いで滿洲國童子團がブラスバンドを先頭に堂々入場、同樣視閲を受け日滿兩側から代表少年一名づゝ出し理事の紹介で交驩の固き握手を行つた、最後に三島子爵から日本少年團に講演あり、童子團は海軍記念碑前の指導者實修所を見學した

藤井理事休講

帝國教育會常任理事藤井通陽氏は童子團指導者實修所講演のため來京、連日實修者と天幕の中で起臥をともにしてゐたが、二十六日背部の腫物のため休講、中央ホテルで靜養中だが、經過は非常に順調で心配のことはないと

三島子中心に 童兒團座談

滿洲國童兒團指導のため來京中の三島子爵を中心に地方事務所社會係では二十八日午後二時から西公園に關係者を招待して座談會を開く

南大將も見學 童心に歸る實修生

さる二十五日から西公園海軍記念碑前廣場に開かれた滿洲國童子團指道者實修所は毎朝五時半に起出で三島所長の講演後、午前中は主として學科の講義、午後は唱歌、遊戲等

滿洲丁字屋 丁字屋支店 改組獨立

京城の株式會社丁字屋は先年新京老松町に支店を開設、建部永吉氏支店長に就任今日に至つたが、事業の擴大に伴ひ獨立の必要を生じ、日滿合辦の株式會社滿洲丁字屋を設立社長は本店同樣小林源六氏、建部氏は專務取締役として新會社を主宰し洋服部は主任として岩鶴嘉雄氏就任、二十八日から新會社を開き更らに斯界に飛躍を試みることゝなり建部、岩鶴兩氏同伴二十七日挨拶に來社した

二萬圓犯人 目星つく

新京鐵路局を舞臺とした二萬圓の籠拔事件は其後警察當局必死の活躍により漸く犯人の端緒を得たものの如く、先般北鐵接收當時ハルビン鐵路局内にて同樣手段で數萬圓の籠拔事件と手段方法、人相等全く類似しその際犯人が殘した筆跡が偶然新京警察の手に入つたので二、三日前より市内各旅館より宿泊屆を提出せしめ筆跡を調査中犯人がハルビンに殘した筆法と同一なるものを發見したので、新京署では直ちに中谷刑事を大連の某書畫鑑定家に急派させ目下眞疑鑑定中であるが、新京署は果然色めき立つてゐるので犯人の逮捕も數日の中と見られてゐる

近く來征する 日本生命野球團
伊達君を筆頭に名手揃ひ

大阪實業團の雄日本生命野球團一行は目下大連實業團と對戰を續けてゐるが、同チームは實業團との對戰終了後、直ちに新京に遠征し、滿洲國並に新京倶樂部と火花を散らすことになつた、同チームには早大で名投手として謳はれた伊達正男君を筆頭に名選手が頑張つてゐる、新京倶樂部、滿洲國共に最近非常に油が乘りさきに强豪藤倉との對戰で新京軍は敗れたとはいへ一、二回戰共僅か一點の差である、二回戰は接戰十一合を交へ敵の心膽をさむからしめた、又滿洲國は一勝一敗の好成績をのこしファンを熱狂せしめた今回の日本生命チームとの對戰も何れとも許されず興味あるものとされてゐる、一行チームは左の如くである

▲投手伊達正男（早大）吉岡清（福知山商業）村井竹之助（早大）
▲捕手坪井忠郎（東京帝大）田村孝（丸龜商業）
▲一壘手芝野利（早大）
▲二壘手鹽見力（横濱高商）田代取矩夫（松本商業）
▲遊擊手河瀨進（慶大）
▲左翼手望月忠造（横濱高商）中村程三（同志大）
▲中堅手弘世正方（早大）
▲右翼手、井戸田浩（興國商業）米澤誠（明大）

なほ一行は大連實業團にストレートで勝ち、三十日來京し三十一日對滿洲國、一日對新京倶樂部と一戰を交へるが實業と三回戰に進めば三、四日と延期される豫定である

蒙政部大臣盃 爭奪野球戰

蒙政部では各科の親睦と體育向上の目的で、廿七日午後零時半より地方事務所グラウンドに於て蒙政部大臣寄贈の優勝盃爭奪各科對抗野球戰を行つた

全生徒を一纏めに 青年學校へ入學
自發的に滿洲電業養成所が 辻校長は頗る感激

本年四月開設の滿洲電業株式會社養成所は本春開設の青年學校の趣旨目的に贊し、自發的に全生徒を新京青年學校本科に入學せしめることを決し豫ねて、辻校長と折衝中の處學校當局も大いにその誠意に感じ、快くその訓練を引受け入學を許可したので、八月廿六日夜、鈴木、美川、富山三氏引率の下に全生徒三十名入學した、この夜青年學校では在校生徒夜間班を講堂北側に新入生を南側に整列、學校長より新舊生徒の紹介を兼ねて挨拶をなさしめ、舊新生徒の和衷協同を說き終つて在校生は校庭に出て教練を受く、新入生に對しては學校長より教練指導員を紹介し、更めて約三十餘分に亘り左の訓示をなした

一、國運の隆盛と青年の意氣
二、非常時打開と青年の覺悟
三、青年學校開設の趣旨
四、青年學校の目的及內容
五、教練と心身鍛錬
六、新京青年學校の教育綱領

右終つて受持森指導員より教練實施上に關する細部の注意をなし、引續き約三十分間教練を實施したが、教練終了後學校長と電業側三氏との間に今後に於ける養成所內訓育の諸方針、諸形式と青年學校訓練の內容形式等に關し種々打合せを行ひ、午後九時美川氏引率の下に退出した

入所者氏名

坂井壽太郎、木村軍十郎、木村武、塚本純一、大園重雄、坂本周三、榊廣志、石田友義、磯山俊介、深度瀨明記、杉野計三、石田喜春、重松勝次、四元豐司、濤喜久雄、加藤靜雄、山崎守、小川幸雄、嬉野敬太郎、長谷川幸雄、大前光雄、迎新一、笠岡好元、河村貢、良知誠治、篠田敏次郎、大島牧生、出井滿、村上正、伊坪泰溫

實によい着眼
辻青年學校長語る

辻校長は語る

「生徒は沿線各地より選拔採用せるだけに何れも優秀なるもののみである、訓辭中の態度と言ひ各個教練の動作といひ立派なものである、この生徒が四年間吾青年學校で薫陶を受ければ理想的實業青年を得る譯で電業側としても實によい着眼である、本年は卅名だが來年からは毎年五十名採用とのことで、學校でも特に電業班として優秀なる森指導員を以て擔當せしめることとした、願くば新京市の大商店大會社、大工場等が凡て電業會社に範を採り自發的にこの擧に出んことを希望して止まない

新京から公主嶺へ「ドライブウエイ」
完成いよ〳〵近し

國道局で施行中の新京を中心とする國道は新京、吉林線、新京、伊通線、伊通、公主嶺線、公主嶺、懐德線及び新京を圍る環狀道路の五線であるが、特に國都新京と水鄕吉林とを結ぶ新吉線はその延長約百キロ、道路幅員七米の豪壯なもので目下鋪裝工事を急いでゐるが工費百萬圓に達し、全滿第一を誇つてゐる、かくして新京を中心とする放射國道網は着々として整備せられ更に明年度以後に於て何れも完全なる鋪裝により世界各國に比肩し得る譯で殊に新京より伊通、公主嶺を經て新京に歸る道路は一日のドライブウエイとして好適のものでこゝにも亦新京人士の遊覽の個所が一つ增える譯である

愛よ戰ひとれ

(劇上演 映畫化)

福田正夫

泉武久畫

(十六)

麗はしき獸性 (一)

十一月の夜は寒い、――松本の應接室にはストーブに火がかあつと燃えて、暖い部屋がいつぱいに暖まつてゐた。

邪雄はきつちり七時にたづねて來て、三十分近くもそこに一人待たされてゐた。

今夜は學生のやうに、絣に小倉の袴である。和服になると、彼のがつしりしてゐる肩が、なほよくわかつた。

「うむ！」

煙草ものまない彼は退屈した。

「一晩損かな、取り返すのが大變だぞ」

彼は高文試驗のことを考へて、少し難してゐた。

「やあ、お待たせした」

突然、扉があいて、這入つて來たのは主人の彦一である。彼は思ひ設けぬその人に、席を立つて、しばられたやうにまつ直ぐになつた。

「かけ給へ、娘が大變なお世話になつたさうで……」

でつぷり太つた彦一は、温顏をおづ／＼と坐つた彼に投げて、いぶかしさうにぢつとみつめた。

すぐ夫人と勝美がはいつて來た。

「ようこそ！」

彼はまた立つて、夫人と挨拶を交さなければならなかつたが、勝美はつんとして、するどい――が、するどければするどい程美しい瞳を、彼に浴びせた。

彼はそれが眩しかつた。

「大瀬君、君は邪雄君といつたね」

坐るとすぐ彦一がたづねた。

「はあ、さうです」

「君にはどこかで……。いや僕の學生時代で一度會つたね。O大の拳闘の主將をしとつた」はゝ、僕はよくおぼえてゐる」

「はあ、申遅れまして……。その時はいろ／＼有難うございました」

「まあ、この方、御存じの方でしたの」

夫人と一しよに、勝美が瞳を上げた。

「拳闘の選手ですつて？」

「さうさ、アマチュアとしてはその方の先驅者だよ」

彦一は夫人をかへり見た。

「涌谷の大瀬の息子だ、お前が逢つたことがある」

「阿部の宗任とかつて、八幡太郎の家來になつた人の血統とかつて……さういへばよく父さんに似てゐられます」

「あはゝ、そんなことばかり覺えてゐる。つまらん！」

「でも、あなたがおつしやいましたから、つい！御免なさい、大瀬さん！」

「ほんたうですの？」

勝美は好奇心を起して、彼への怒りを忘れたやうである。

「さうだよ、先祖代々奧羽の豪族だ」

彦一はそれをさう打ち切つた。

「學校を出て、どうしたね。就職なら、世話をしたものをな」

「去年は兵に出まして、……ゆつくり下からやり上げるつもりで、まだ警察の方もごく新米です」

「任官するんじやらうな」

「はい」

「どこか世話をしよう。いや、わしの秘書でもいゝ。いまいゝ人物がなくて困つてゐるんでな」

「……」

「どうだ、やる氣はないか」

彦一は彼の逞しい腕を、光つた目でみつめたのである。